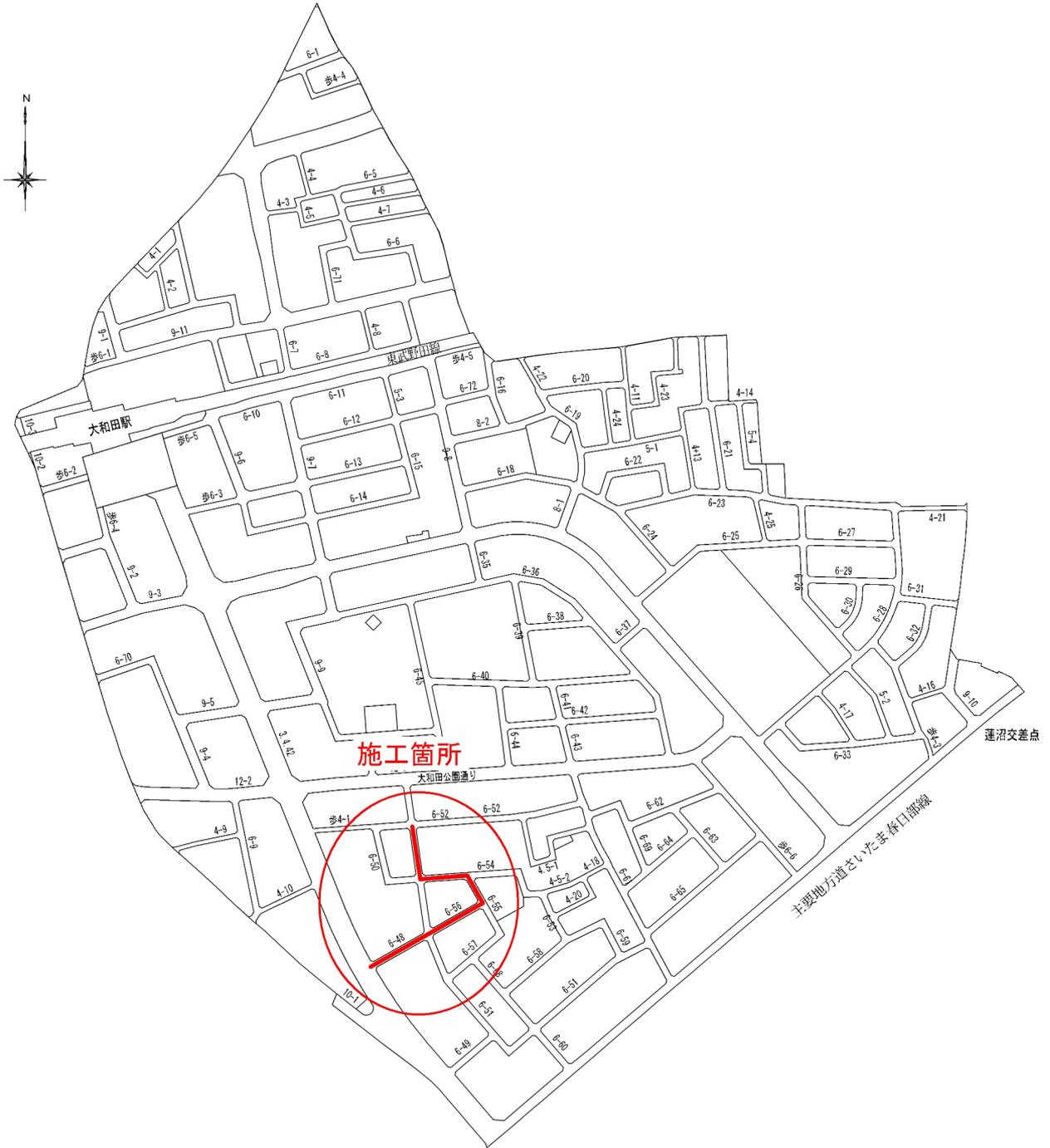


案内図

大和田特定土地区画整理事業 雨水管築造工事(R7)



さいたま市見沼区大和田町1丁目地内

特記仕様書一覧

(: 本工事において適用する。)

仕様書等	制定(改定)	備考
<input checked="" type="checkbox"/> 追加特記仕様書	—	添付
<input checked="" type="checkbox"/> 土木工事特記仕様書	令和5年4月1日改定	ウェブ
<input checked="" type="checkbox"/> 舗装切断時に発生する排水の処理にかかる特記仕様書	令和7年4月1日改定	ウェブ
<input type="checkbox"/> 雨天時における安全管理に関する特記仕様書	平成31年4月1日改定	ウェブ
<input type="checkbox"/> 建設現場における「快適トイレ」設置 特記仕様書	令和6年4月1日改定	ウェブ
<input type="checkbox"/> 「さいたま市余裕期間設定試行工事」特記仕様書	令和2年12月17日制定	添付
<input checked="" type="checkbox"/> 道路上における作業時等の交通安全管理に関する特記仕様書	令和7年4月1日改定	添付
<input type="checkbox"/> ICT活用工事(土工)【発注者指定型】特記仕様書	令和6年10月1日改定	添付
<input type="checkbox"/> ICT活用工事(土工)【受注者希望型】特記仕様書	令和6年10月1日改定	添付
<input type="checkbox"/> ICT活用工事(舗装工)【発注者指定型】特記仕様書	令和6年10月1日改定	添付
<input type="checkbox"/> ICT活用工事(舗装工)【受注者希望型】特記仕様書	令和6年10月1日改定	添付
<input type="checkbox"/> ICT活用工事(舗装工(修繕工)) 特記仕様書	令和6年10月1日改定	添付
<input type="checkbox"/> ICT活用工事(地盤改良工) 特記仕様書	令和6年10月1日改定	添付
<input type="checkbox"/> ICT活用工事(土工1,000m ³ 未満) 特記仕様書	令和6年10月1日改定	添付
<input type="checkbox"/> ICT活用工事(小規模土工) 特記仕様書	令和6年10月1日改定	
<input type="checkbox"/>		

※ さいたま市ウェブページアドレスに掲載

事業者向けの情報>まちづくり・交通・建設>公共工事>さいたま市土木工事实務要覧
>さいたま市土木工事实務要覧（令和5年4月）>第2 仕様書編

- ・土木工事特記仕様書
- ・舗装版切断時に発生する排水の処理に係る特記仕様書
- ・雨天時における安全管理に関する特記仕様書

事業者向けの情報>まちづくり・交通・建設>公共工事>働き方改革に向けた制度・取組
・建設現場における「快適トイレ」設置 特記仕様書

※ 発注図書に添付

- ・追加特記仕様書
- ・道路上における作業時等の交通安全管理に関する特記仕様書

追加分記仕様書

工事名：大和田特定土地区画整理事業 雨水管築造工事 (R7)

第1条 適用

- 1 本工事においては、土木工事共通仕様書及び土木工事特記仕様書に定めるもののほか、この追加分記仕様書によるものとする。
- 2 土木工事共通仕様書、土木工事特記仕様書及び追加分記仕様書の記載内容の優先については、追加分記仕様書、土木工事特記仕様書、土木工事共通仕様書の順によるものとする。

第2条 特定建設資材の分別解体等・再資源化等

本工事における特定建設資材の分別解体等・再資源化等については、以下の積算条件を設定しているが、費用については契約締結時に発注者と請負者の間で確認されるものであるため、以下の事項と別の方法であった場合でも変更の対象としない。

ただし、工事発注後に明らかになった事情により、予定した条件により難しい場合は、監督員と協議するものとする。

○分別解体等の方法

	工程	作業内容	分別解体等の方法
工程ごとの作業内容及び解体方法	①仮設	仮設工事 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
	②土工	土工 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
	③基礎	基礎工事 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
	④本体構造	本体構造の工事 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
	⑤本体付属品	本体付属品の工事 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
	⑥その他	その他の工事 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用

○再資源化等をする施設の名称及び所在地

特定建設資材廃棄物の種類	施設の名称	所在地
コンクリート	㈱仲沢産業	さいたま市岩槻区加倉5丁目3
アスファルト		

※上記は積算上の条件明示であり、処理施設を指定するものではない。

なお、受注者の提示する施設と異なる場合においても設計変更の対象としない。ただし、現場条件や数量の変更等、受注者の責によるものでない事項についてはこの限りではない。

第3条 建設発生土、砕石類の受入れ・As舗装切断で発生する濁水の運搬先について
○運搬先施設の名称及び所在地

種類	施設の名称	所在地
建設発生土	(株)サエコセンター	さいたま市見沼区染谷1-33-2
砕石類	埼玉総業(株)	さいたま市見沼区御町2-57-1
舗装版切断濁水	新日本環境整備(株)	さいたま市岩槻区大字浮谷 1881-3

※上記は積算上の条件明示であり、処理施設を指定するものではない。
なお、受注者の提示する施設と異なる場合においても設計変更の対象としない。ただし、現場条件や数量の変更等、受注者の責によるものでない事項についてはこの限りではない。

第4条 再生資材の利用

受注者は、下記の資材の使用に関し、再生資材を利用するものとする。

資材名(例)	規格(例)	備考(例)
再生As混合物(溶融スラグ [®] 入)	密粒度アスコン(13)	表層
再生切込砕石	RC-40	路盤等
再生粒度調整砕石	RM-40	//
再生砂		埋戻し材

第5条 基本事項

- 1 昼間施工は9：00～17：00の時間帯で行い、日曜祭日の重機作業は禁止する。また、作業時間の変更が必要になった場合は、速やかに監督員と協議し、承認を受けること。
- 2 引渡しを要さない発生材の処理は、全て場外に搬出し、「資源の有効な利用の促進に関する法律」「建設工事に係る資材の再資源化に関する法律」「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」その他関係法令等により適切に処理し、監督員に報告する。なお、マニフェストの写し、その他法令に基づく届出書類を提出すること。
- 3 工事完成後、完成図及びその電子データ等を監督員の指示により作成し提出すること。
- 4 工事計画書を監督員に提出し、その承認を得た後に工事に着手することを原則とする。作成にあたっては、監督員と十分な打合せを行うこと。監督員が特に指示した事項については、更に詳細な工事計画書を提出すること。
- 5 本工事の進捗が建物移転等の区画整理事業に影響を与える場合など工期に関わらず施工期限が設けられるため、監督員及び関係権利者と十分な調整を行い、工事実施工程表を2回／月以上提出すること。
- 6 安全対策関係
 - (1) 工事安全管理に万全を期するため、職員及び関係下請業者に対して工事安全関係法令の周知及び安全教育の徹底を図り、事故防止に格段の努力をすること。

- (2) 一般用道路と工事エリアは、柵等で締め切った後に工事に着手するとともに、工事区域内外の安全管理について、作業中は勿論の事、作業休止日に於いても第三者が立ち入り、事故等が起きる事の無い様、十分現場を把握し安全管理に努めること。
- (3) 本工事の工事用車両の通行にあたっては、発注者の指定する道路のみとする。
- (4) 発生材、建設資材、建設機械等は常に整理整頓を心掛け、必要に応じて機械の固定を行うとともに、立ち入り禁止札、柵等を設置すること。
- (5) 現場事務所、作業員宿舎等の火気取締りにあたっては、防火責任者を定めその実施にあたらせること。
- (6) 昨今の集中豪雨に伴う工事中の事故が多発しているため、気象警報・注意報の情報を把握し、速やかに現場周辺の住民及び作業員の安全を確保すること。

7 公害対策関係

- (1) 使用道路において材料運搬・土運搬等により発生するほこり等については、現場状況により清掃及び散水を行い防塵に努めること。
- (2) 工事現場内での建設機械の作動による砂塵が発生し、近隣住居、通行人等へ影響する場合には、可能な限りその防止に努めるとともに、強風時の作業は極力避けること。
- (3) 工事中及び工事後に土砂、濁水の流出が他に影響を及ぼすことのないよう適切な防止策を講じ、防災対策に充分留意すること。

8 その他

- (1) 本工事の施工にあたっては、現地踏査を行うとともに設計図の内容を熟知し、不整合のないように事前に十分な確認を行うこと。
- (2) 本工事の内容に疑義が生じた場合は、書面をもって監督員に通知協議し、確認を求めること。
- (3) 設計図書に記載が無くとも、技術上・機能上等当然必要とされるべき事項は監督員と協議の上施工するものとし、その費用は請負者の負担とする。また、工事施工上生ずる軽微な変更等については、原則として設計変更は行わないものとする。

第6条 本工事施工条件

- 1 工事にあたっては、敷地境界の遵守は勿論のこと、地権者等の意向を十分に考慮し、工程及び内容調整に誠実な対応を図ること。
- 2 工事中は、散水等を行い周辺の防塵対策に努めること。
- 3 施工中の適切な雨水排水処理に努めること。また工事完了後に土砂等の流出が問題とならないように適切に施工すること。
- 4 工事にあたって必要な境界を把握し施工計画に盛り込み、施工中は養生すること。なお、工事に必要な当初境界杭の設置は、発注者側で行う。
- 5 土地利用を開始している箇所については、利用を妨げることはないように施工すること。
- 6 区画整理事業地内であるため、本工事施工箇所周辺において多様な工事が行われる可能性があるため、各工事を円滑に施工するために工事間調整を十分に行うこと。
- 7 建設発生土については、一部を地区内及びさいたま市内の他の土地区画整理地内に搬出する場合があるため、その際は受け入れ先の施工業者と密に工程調整を

行い、相互に協力し施工すること。

第7条 法定外の労災保険の付保

本工事において、受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。

第8条 建設キャリアアップシステム活用モデル工事の実施

本工事は、建設キャリアアップシステム活用モデル工事である。詳細は「さいたま市建設キャリアアップシステム活用モデル工事試行要領」を参照すること。

さいたま市ホームページ

トップページ>事業者向けの情報>まちづくり・交通・建設>公共工事
>働き方改革に向けた制度・取組

- ・さいたま市建設キャリアアップシステム活用モデル工事の試行について

第9条 ウィークリースタンスの実施

本工事は、ウィークリースタンスの対象工事である。詳細は「さいたま市ウィークリースタンス実施要領」を参照すること。

さいたま市ホームページ

トップページ>事業者向けの情報>まちづくり・交通・建設>公共工事
>働き方改革に向けた制度・取組

- ・さいたま市ウィークリースタンスの実施について

第10条 ワンデーレスポンスの取組について

1 この工事はワンデーレスポンス実施対象工事である。

- ・「ワンデーレスポンス」とは

受注者からの質問、協議への回答は、基本的に「その日のうち」に回答するよう対応する。ただし、即日回答が困難な場合は、いつまでに回答が必要なのか受注者と協議のうえ、回答期限を設けるなど、何らかの回答を「その日のうち」にすることである。

2 受注者は計画工程表の提出にあたって、作業間の関連把握や工事の進捗状況等を把握できる工程管理方法について、監督職員と協議をおこなうこと。

3 受注者は工事施工中において、問題が発生した場合及び計画工程と実施工程を比較照査し、差異が生じた場合は速やかに文書にて監督職員へ報告すること。

4 発注者が効果・課題等を把握するためアンケート等のフォローアップ調査を実施する場合、受注者は協力すること。

第11条 週休2日の確保

本工事は、さいたま市週休2日制適用工事である。詳細は「さいたま市週休2日制適用工事」実施要領を参照すること。

さいたま市ホームページ

トップページ>事業者向けの情報>まちづくり・交通・建設>公共工事

>働き方改革に向けた制度・取組

・（R6.10月～）「さいたま市週休2日制適用工事《土木工事》」について

第12条 工期

工期には、施工に必要な実日数（実働日数）以外に以下の事項を見込んでいる。

① 準備期間	40日間
② 後片付け期間	20日間
③ 不稼働日 ※休日及び降雨・降雪日・猛暑日	38日間
④ 舗装本復旧 自然転圧期間	30日間

著しい悪天候や気象状況（猛暑など）により、当初見込んでいる上記「③不稼働日」以上に作業を休止せざるを得なかった場合には、受注者は発注者へ工期の延長を協議することができる。

第13条 看板の設置

本工事における資材置き場を工事現場以外に別途設ける際は、工事件名、工事期間、施工者名、連絡先等を掲示した資材置き場看板を設置し、周辺住民に工事情報を提供すること。

第14条 人権尊重について

本工事の受注者は、工事を施工するにあたり、人権の尊重を基本とするとともに、人権に関する社員研修の実施等により、工事従事者が人権に配慮することができるよう努めること。

第15条 産業廃棄物情報の提供について

受注者は、産業廃棄物処理業者（収集運搬業者、中間処理業者等）から「廃棄物処理及び清掃に関する法律に基づく廃棄物情報（成分性状等）」を求められた場合、提供しなければならない。

なお、監督職員と協議の上、必要と認められる「廃棄物情報取得に係る経費」については、設計変更の対象とする。

第16条 溶融スラグ入り改良土の取り扱いについて

埋戻し材として改良土を利用する場合は、原則「溶融スラグ入り改良土」を利用しなければならない。ただし、特段の理由がある場合は、監督職員と協議の上、通常の石灰改良土を使用することができる。

また、溶融スラグ入り改良土の利用確認として、監督員から求められた場合には、改良土プラントからの出荷証明書等で溶融スラグ入り改良土を搬入したことがわかる書類を提示すること。

道路上における作業時等の交通安全管理に関する特記仕様書

(趣旨)

第1条 本特記仕様書は、供用中の公共道路上で作業をする工事・委託（以下、「工事等」という。）における交通の安全について、必要な事項を定めるものとする。

(受注者の遵守事項)

第2条 対象となる工事等の受注者は、本特記仕様書に則り交通の安全について、監督職員、道路管理者及び所轄警察署等と協議を行いながら、現場条件等に応じた対応を計画及び実施し、作業時の安全対策に万全を期すこと。

(道路上における作業等の周知)

第3条 受注者は、作業に先立ち、「道路工事現場における標示施設等の設置基準」及び「道路工事現場における工事情報看板及び工事説明看板等の設置基準」に基づき、円滑な道路交通を確保するとともに周辺地域に対し周知を徹底する。

(交通安全管理)

第4条 供用中の公共道路上での作業を行うに当たり、受注者は、「道路工事保安施設設置基準」に基づき安全対策を計画し、監督職員、道路管理者及び所轄警察署等と協議をし、必要な対策を講じること。

また作業の開始前に作業関係者全員に対して、作業内容、保安施設の設置等について説明し、安全管理の内容について周知徹底を図ること。

(公衆災害の防止)

第5条 道路上での作業を行うに当たり、受注者は、当該工事等の関係者以外の第三者の生命、身体及び財産に関する危害並びに迷惑を防止するために、「建設工事公衆災害防止対策要綱（土木工事編）」に従い公衆災害の発生防止に万全を期さなければならない。

(災害時等の対応)

第6条 災害発生時においては、受注者は、第三者、作業員等の人命の安全確保をすべてに優先させるものとし、応急措置を講じるとともに、直ちに監督員及び関係機関に通知しなければならない。

また事故が発生した場合には、受注者は直ちに監督職員等に連絡しなければならない。

令和 7 年 度 工 事 仕 様 書

工事名称	大和田特定土地区画整理事業 雨水管築造工事(R7)		
工事場所	さいたま市見沼区大和田町1丁目地内		
適用年版	令和7年7月	週休 2日制	適用[発注者指定型]
		週休 2日区分	閉所/月単位
		労務費補正係数	1.04
		機械経費(賃料) 補正係数	1.02
工事の 大要	内 容	数 量	単 位
	路線延長	251.7	m
	管布設工		
	硬質塩化ビニル管 φ350	51.8	m
	硬質塩化ビニル管 φ450	74.4	m
	硬質塩化ビニル管 φ600	125.5	m
	マンホール工		
	組立1号マンホール	3	箇所
	組立2号マンホール	2	箇所
	取付管工		
取付管(VPφ150)	2	箇所	
付帯工	1	式	

本 工 事 内 訳 書

工事区分・工種・種別・細別	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
本工事費 [主たる工種] 下水道工事(2) [施工地域区分] 一般交通影響有り(2)	式	1			
管路	式	1			
管きよ工	式	1			
管路土工	式	1			
管路掘削	式	1			第 1号内訳書
管路埋戻	式	1			第 2号内訳書
発生土処理	式	1			第 3号内訳書
管布設工	式	1			
硬質塩化ビニル管	式	1			第 4号内訳書
管基礎工	式	1			
管基礎	式	1			第 5号内訳書
管路土留工	式	1			
アルミ矢板土留	式	1			第 6号内訳書

本 工 事 内 訳 書

工事区分・工種・種別・細別	単位	数量	単価	金額	摘要
開削水替工	式	1			第 7号内訳書
開削水替	式	1			
マンホール工	式	1			第 8号内訳書
組立マンホール工	式	1			
組立1号マンホール	式	1			第 9号内訳書
組立2号マンホール	式	1			
取付管工	式	1			第 10号内訳書
取付管布設工	式	1			
取付管 (VP φ 150)	式	1			第 11号内訳書
取付管土工	式	1			
管路掘削	式	1			第 12号内訳書
管路埋戻	式	1			
発生土処理	式	1			第 13号内訳書

本 工 事 内 訳 書

工事区分・工種・種別・細別	単位	数量	単価	金額	摘要
付帯工	式	1			
舗装撤去工	式	1			
舗装版切断	式	1			第 14号内訳書
舗装版破碎	式	1			第 15号内訳書
穀運搬処理	式	1			第 16号内訳書
舗装復旧工	式	1			
下層路盤	式	1			第 17号内訳書
上層路盤	式	1			第 18号内訳書
表層(仮復旧)	式	1			第 19号内訳書
不陸整正	式	1			第 20号内訳書
表層 (本復旧)	式	1			第 21号内訳書
区画線工	式	1			
溶融式区画線	式	1			第 22号内訳書

本 工 事 内 訳 書

工事区分・工種・種別・細別	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
仮設工	式	1			
交通管理工	式	1			
交通誘導警備員	式	1			第 23号内訳書
直接工事費計	式	1			
運搬費	式	1			第 910号内訳書
準備費	式	1			第 915号内訳書
技術管理費（分析等）	式	1			第 942号内訳書
共通仮設費（率分）	式	1			
共通仮設費計	式	1			
純工事費	式	1			
現場管理費	式	1			
工事原価	式	1			
一般管理費等	式	1			

本 工 事 内 訳 書

工事区分・工種・種別・細別	単位	数量	単価	金額	摘要
工事価格	式				
		1			
消費税及び地方消費税相当額	式				
		1			
本工事費計	式				
		1			

--	--	--	--	--	--

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
機械掘削工(バックホ)					第0001号 DG10030
(排対(2次)山積0.28m3(平0.2m3))	555	m3			
合 計					

排出ガス対策、低騒音等の環境配慮型の機械は上記規格以上の機種とし、機械の諸元・出力や施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において定め施工すること（施工計画書等に機種を明記）

◆管理費区分凡例

- (1)現場管理費、一般管理費の対象 (2)工場管理費、一般管理費の対象 (5)一般管理費のみ対象
 (7)工場管理費、間接労務費、一般管理費の対象 (9)全間接費の対象外 (T)処分費などの対象
 (K2)現場管理費のみ対象 (K3)共通仮設費、現場管理費の対象

◆生コンクリート

水セメント比 (W/C) の表示がないものは、 $F_c = 18N/mm^2$ は $W/C \leq 60\%$ 、 $F_c \geq 21N/mm^2$ は $W/C \leq 55\%$ を標準とする。

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
機械投入埋戻工(バックホ)					第0003号 DG010130
改良土 (排対(2次)山積0.28m3(平0.2m3), 100 m3)	141	m3			
合 計					

排出ガス対策、低騒音等の環境配慮型の機械は上記規格以上の機種とし、機械の諸元・出力や施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において定め施工すること（施工計画書等に機種を明記）

◆管理費区分凡例

- (1)現場管理費、一般管理費の対象 (2)工場管理費、一般管理費の対象 (5)一般管理費のみ対象
 (7)工場管理費、間接労務費、一般管理費の対象 (9)全間接費の対象外 (T)処分費などの対象
 (K2)現場管理費のみ対象 (K3)共通仮設費、現場管理費の対象

◆生コンクリート

水セメント比 (W/C) の表示がないものは、 $F_c = 18N/mm^2$ は $W/C \leq 60\%$ 、 $F_c \geq 21N/mm^2$ は $W/C \leq 55\%$ を標準とする。

第 0003 号 内訳書						
発生土処理						1 式
名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要	
発生土運搬工(4t積級・2t積級)機械積込み					第0004号 DGD10160	
現場⇒改良プラント (ダンプトラック 4t積級, 4.3 km, DID区間あり, 排対(2次)山積0.28m3(平0.2m3), 良好)	350	m3				
石灰改良費(溶融スラグ入り)					Z6497202	
最大粒径20mm(第1~第3種建設発生土)	257	m 3				
発生土運搬工(4t積級・2t積級)機械積込み					第0004号 DGD10160	
改良プラント⇒現場 (ダンプトラック 4t積級, 4.3 km, DID区間あり, 排対(2次)山積0.28m3(平0.2m3), 良好)	257	m3				
建設発生土受入費 (石灰)		(T)			Z6497301	
(第1~第3種建設発生土)	145	m 3				
発生土運搬工(4t積級・2t積級)機械積込み					第0006号 DGD10160	
砕石 (ダンプトラック 4t積級, 4.9 km, DID区間あり, 排対(2次)山積0.28m3(平0.2m3), 良好)	196	m3				
廃材持込料		(T)			Z649640105	
適用区分 砕石類	196	m 3				
合 計						
<p>排出ガス対策、低騒音等の環境配慮型の機械は上記規格以上の機種とし、機械の諸元・出力や施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において定め施工すること（施工計画書等に機種を明記）</p> <p>◆管理費区分凡例 (1)現場管理費、一般管理費の対象 (2)工場管理費、一般管理費の対象 (5)一般管理費のみ対象 (7)工場管理費、間接労務費、一般管理費の対象 (9)全間接費の対象外 (T)処分費などの対象 (K2)現場管理費のみ対象 (K3)共通仮設費、現場管理費の対象</p> <p>◆生コンクリート 水セメント比 (W/C) の表示がないものは、$F_c=18N/mm^2$は$W/C\leq 60\%$、$F_c\geq 21N/mm^2$は$W/C\leq 55\%$を標準とする。</p>						

第 0004 号 内訳書		1 式				
硬質塩化ビニル管		数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
硬質塩化ビニル管設置工(市場単価)						第0007号 DG060010
(呼び径 350mm, 20m以上, 無, 無)	50.9	m				
マンホール用可とう継手						T001
拡張バンドタイプ VUφ350	2	個				
硬質塩化ビニル管布設工						第0008号 DG010210
(呼び径450mm)	72.5	m				
下水道用硬質塩化ビニル管						T101
VUφ450 ゴム輪受口片受直管	19	本				
耐震性可とう継手						T002
VUφ450用(新設1号・2号組立人孔用)	4	個				
硬質塩化ビニル管布設工						第0010号 DG010210
(呼び径600mm)	122.8	m				
下水道用硬質塩化ビニル管						T102
VUφ600 ゴム輪受口片受直管	32	本				
耐震性可とう継手						T003
VUφ600(新設2号組立人孔用)	3	個				
耐震性可とう継手						T004
VUφ600用(既設組立4号人孔用)	1	個				
コンクリート削孔(コンクリート穿孔機)						第0002号 CB224430
(180mm以上200mm以下, 50mm以上200mm未満)	12	孔				
殻運搬						第0003号 CB227010
(コンクリート(鉄筋)構造物とりこわし, 機械積込, 有り, 5.7km以下, 全ての費用)	0.1	m ³				
廃材持込料						Z649640102
適用区分 C○廃材[有筋]	0.2	(T) t				
合 計						

排出ガス対策、低騒音等の環境配慮型の機械は上記規格以上の機種とし、機械の諸元・出力や施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において定め施工すること(施工計画書等に機種を明記)

◆管理費区分凡例

(1)現場管理費、一般管理費の対象 (2)工場管理費、一般管理費の対象 (5)一般管理費のみ対象
(7)工場管理費、間接労務費、一般管理費の対象 (9)全間接費の対象外 (T)処分費などの対象

硬質塩化ビニル管

1 式

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(K2)現場管理費のみ対象 (K3) 共通仮設費、現場管理費の対象					
◆生コンクリート					
水セメント比 (W/C) の表示がないものは、 $F_c=18\text{N/mm}^2$ は $W/C\leq 60\%$ 、 $F_c\geq 21\text{N/mm}^2$ は $W/C\leq 55\%$ を標準とする。					

第 0005 号 内訳書						1 式
管基礎						
名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要	
砂基礎設置工(機械施工)(市場単価)					第0011号 DGD60040	
改良土 (10m3以上, 無, 無)	64	m3				
砂基礎設置工(機械施工)(市場単価)					第0011号 DGD60040	
再生砂 (10m3以上, 無, 無)	89	m3				
砂					Z002152001	
再生	112	m3				
合 計						

排出ガス対策、低騒音等の環境配慮型の機械は上記規格以上の機種とし、機械の諸元・出力や施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において定め施工すること（施工計画書等に機種を明記）

◆管理費区分凡例

(1)現場管理費、一般管理費の対象 (2)工場管理費、一般管理費の対象 (5)一般管理費のみ対象
(7)工場管理費、間接労務費、一般管理費の対象 (9)全間接費の対象外 (T)処分費などの対象
(K2)現場管理費のみ対象 (K3)共通仮設費、現場管理費の対象

◆生コンクリート

水セメント比 (W/C) の表示がないものは、 $F_c=18N/mm^2$ は $W/C \leq 60\%$ 、 $F_c \geq 21N/mm^2$ は $W/C \leq 55\%$ を標準とする。

第 0006 号 内訳書		アルミ矢板土留					1 式
名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要		
アルミ矢板建込工(両側分) (掘削深2.0m以下, 排対(2次)山積0.28m3(平0.2m3))	190.1	m			第0012号 D6D10360		
アルミ矢板引抜工(両側分) (掘削深2.0m以下, トラックレン 油圧伸縮ジブ型4.9t吊, 標準 (1.0))	190.1	m			第0013号 D6D10370		
土留支保工(軽量金属支保工) (設置撤去, 1段 2.0m以下, 切梁材 水圧式ハイポット)	190.1	m			第0014号 D8G10400		
アルミ矢板建込工(両側分) (掘削深2.5m以下, 排対(2次)山積0.28m3(平0.2m3))	61.6	m			第0015号 D6D10360		
アルミ矢板引抜工(両側分) (掘削深2.5m以下, トラックレン 油圧伸縮ジブ型4.9t吊, 標準 (1.0))	61.6	m			第0016号 D6D10370		
土留支保工(軽量金属支保工) (設置撤去, 2段 3.5m以下, 切梁材 水圧式ハイポット)	61.6	m			第0017号 D8G10400		
アルミ矢板賃料 修理費及び損耗費なし (,)	1	式			第0018号 D8GS7090		
支保工賃料 (, ,)	1	式			第0019号 D8GS7095		
合 計							

排出ガス対策、低騒音等の環境配慮型の機械は上記規格以上の機種とし、機械の諸元・出力や施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において定め施工すること（施工計画書等に機種を明記）

◆管理費区分凡例
 (1)現場管理費、一般管理費の対象 (2)工場管理費、一般管理費の対象 (5)一般管理費のみ対象
 (7)工場管理費、間接労務費、一般管理費の対象 (9)全間接費の対象外 (T)処分費などの対象
 (K2)現場管理費のみ対象 (K3)共通仮設費、現場管理費の対象

◆生コンクリート
 水セメント比 (W/C) の表示がないものは、 $F_c = 18N/mm^2$ は $W/C \leq 60\%$ 、 $F_c \geq 21N/mm^2$ は $W/C \leq 55\%$ を標準とする。

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
ポンプ運転工 (作業時排水 発動発電機, 1 台)		日			第0020号 DGD10670
ポンプ据付・撤去工	1	現場			第0021号 DGD10680
合 計					

排出ガス対策、低騒音等の環境配慮型の機械は上記規格以上の機種とし、機械の諸元・出力や施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において定め施工すること（施工計画書等に機種を明記）

◆管理費区分凡例

- (1)現場管理費、一般管理費の対象 (2)工場管理費、一般管理費の対象 (5)一般管理費のみ対象
 (7)工場管理費、間接労務費、一般管理費の対象 (9)全間接費の対象外 (T)処分費などの対象
 (K2)現場管理費のみ対象 (K3)共通仮設費、現場管理費の対象

◆生コンクリート

水セメント比 (W/C) の表示がないものは、 $F_c=18N/mm^2$ は $W/C \leq 60\%$ 、 $F_c \geq 21N/mm^2$ は $W/C \leq 55\%$ を標準とする。

第 0008 号 内訳書						
組立1号マンホール						1 式
名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要	
組立マンホール設置工(市場単価) (1号(900mm) 3m以下, 4箇所以上, 無, 無)	3	箇所			第0022号 DG060070	
マンホールふた及び受枠 φ600 T-25 さいたま市型	3	組			Z20100202	
マンホールふた及び受枠 オプション類 管理番号用キャップ	3	組			Z20100220	
無収縮流動性モルタル セメント系 25.0kg/袋	4	袋			Z21201902	
無収縮流動性モルタル セメント系 12.5kg/袋	1	袋			Z21201901	
高さ調整部材セット φ600・φ900-600用 受枠変形防止 M16用	3	組			Z20100401	
調整リング 600×150	1	個			Z20500201	
調整リング 600×200	2	個			Z20500204	
φ600・φ900-600受枠固定用SUSボルト M16 A2-50 調整リング15cm用	3	本			Z20100302	
φ600・φ900-600受枠固定用SUSボルト M16 A2-50 調整リング20cm用	6	本			Z20100303	
組立1号人孔(I種) 斜壁 600×900×450	2	個			Z20700102	
組立1号人孔(I種) 斜壁 600×900×600	1	個			Z20700103	
組立1号人孔(I種) 管取付け壁 900×600	1	個			Z20700505	
組立1号人孔(I種) 管取付け壁 900×1200	2	個			Z20700501	

組立1号マンホール

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
組立1号人孔(I種) 底版 組立1号用 h=130	3	個			Z20700701
1号マンホール削孔費 (塩ビ管) I種 φ350用	1	箇所			Z21300218
マンホール削孔費 組立1号(I種) VUφ450用	1	箇所			T201
組立1号マンホール底部工	1	式			第0001号 S003
合 計					

排出ガス対策、低騒音等の環境配慮型の機械は上記規格以上の機種とし、機械の諸元・出力や施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において定め施工すること（施工計画書等に機種を明記）

◆管理費区分凡例

- (1)現場管理費、一般管理費の対象 (2)工場管理費、一般管理費の対象 (5)一般管理費のみ対象
- (7)工場管理費、間接労務費、一般管理費の対象 (9)全間接費の対象外 (T)処分費などの対象
- (K2)現場管理費のみ対象 (K3)共通仮設費、現場管理費の対象

◆生コンクリート

水セメント比 (W/C) の表示がないものは、 $F_c=18N/mm^2$ は $W/C \leq 60\%$ 、 $F_c \geq 21N/mm^2$ は $W/C \leq 55\%$ を標準とする。

第 0009 号 内訳書		組立2号マンホール					1 式
名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要		
組立マンホール設置工(市場単価) (2号(1200mm) 4m以下, 4箇所以上, 無, 無)	2	箇所			第0024号 DG060070		
マンホールふた及び受枠 φ600 T-25 さいたま市型	2	組			Z20100202		
マンホールふた及び受枠 オプション類 管理番号用キャップ	2	組			Z20100220		
高さ調整部材セット φ600・φ900-600用 受枠変形防止 M16用	2	組			Z20100401		
調整リング 600×200	2	個			Z20500204		
φ600・φ900-600受枠固定用SUSボルト M16 A2-50 調整リング20cm用	6	本			Z20100303		
組立2号人孔(I種) 斜壁 600×1200×600	2	個			Z20800202		
組立2号人孔(I種) 管取付け壁 1200×1200	2	個			Z20800501		
組立2号人孔(I種) 底版 組立2号用 h=150	2	個			Z20800801		
マンホール削孔費 組立2号(I種) VUφ450用	1	箇所			T202		
マンホール削孔費 組立2号(I種) VUφ600用	1	箇所			T203		
組立2号マンホール底部工	1	式			第0002号 S004		
合 計							
<p>排出ガス対策、低騒音等の環境配慮型の機械は上記規格以上の機種とし、機械の諸元・出力や施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において定め施工すること（施工計画書等に機種を明記）</p> <p>◆管理費区分凡例</p> <p>(1)現場管理費、一般管理費の対象 (2)工場管理費、一般管理費の対象 (5)一般管理費のみ対象 (7)工場管理費、間接労務費、一般管理費の対象 (9)全間接費の対象外 (T)処分費などの対象</p>							

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(K2)現場管理費のみ対象 (K3) 共通仮設費、現場管理費の対象					
◆生コンクリート					
水セメント比 (W/C) の表示がないものは、 $F_c=18\text{N/mm}^2$ は $W/C\leq 60\%$ 、 $F_c\geq 21\text{N/mm}^2$ は $W/C\leq 55\%$ を標準とする。					

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
取付管布設および支管取付工(市場単価) (管径 150mm, 5箇所未満, 無, 無, 有, 無, 無)	2	箇所			第0025号 DGD60100
合 計					

排出ガス対策、低騒音等の環境配慮型の機械は上記規格以上の機種とし、機械の諸元・出力や施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において定め施工すること（施工計画書等に機種を明記）

◆管理費区分凡例

- (1)現場管理費、一般管理費の対象 (2)工場管理費、一般管理費の対象 (5)一般管理費のみ対象
 (7)工場管理費、間接労務費、一般管理費の対象 (9)全間接費の対象外 (T)処分費などの対象
 (K2)現場管理費のみ対象 (K3)共通仮設費、現場管理費の対象

◆生コンクリート

水セメント比 (W/C) の表示がないものは、 $F_c = 18\text{N/mm}^2$ は $W/C \leq 60\%$ 、 $F_c \geq 21\text{N/mm}^2$ は $W/C \leq 55\%$ を標準とする。

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
機械掘削工(バックホ)					第0001号 DG10030
(排対(2次)山積0.28m3(平0.2m3))	1	m3			
合 計					

排出ガス対策、低騒音等の環境配慮型の機械は上記規格以上の機種とし、機械の諸元・出力や施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において定め施工すること（施工計画書等に機種を明記）

◆管理費区分凡例

- (1)現場管理費、一般管理費の対象 (2)工場管理費、一般管理費の対象 (5)一般管理費のみ対象
 (7)工場管理費、間接労務費、一般管理費の対象 (9)全間接費の対象外 (T)処分費などの対象
 (K2)現場管理費のみ対象 (K3)共通仮設費、現場管理費の対象

◆生コンクリート

水セメント比 (W/C) の表示がないものは、 $F_c = 18N/mm^2$ は $W/C \leq 60\%$ 、 $F_c \geq 21N/mm^2$ は $W/C \leq 55\%$ を標準とする。

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
機械投入埋戻工(バックホ)					第0003号 DG010130
再生砂 (排対(2次)山積0.28m3(平0.2m3), 100 m3)	1	m3			
砂					Z002152001
再生	1	m3			
合 計					

排出ガス対策、低騒音等の環境配慮型の機械は上記規格以上の機種とし、機械の諸元・出力や施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において定め施工すること（施工計画書等に機種を明記）

◆管理費区分凡例

- (1)現場管理費、一般管理費の対象 (2)工場管理費、一般管理費の対象 (5)一般管理費のみ対象
 (7)工場管理費、間接労務費、一般管理費の対象 (9)全間接費の対象外 (T)処分費などの対象
 (K2)現場管理費のみ対象 (K3)共通仮設費、現場管理費の対象

◆生コンクリート

水セメント比 (W/C) の表示がないものは、 $F_c = 18N/mm^2$ は $W/C \leq 60\%$ 、 $F_c \geq 21N/mm^2$ は $W/C \leq 55\%$ を標準とする。

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
発生土運搬工(4t積級・2t積級)機械積込み					第0006号 DG010160
砕石 (ダンプトラック 4t積級, 4.9 km, DID区間あり, 排対(2次)山積0.28m ³ (平0.2m ³), 良好)	2	m ³			
廃材持込料		(T)			Z649640105
適用区分 砕石類	2	m ³			
合 計					

排出ガス対策、低騒音等の環境配慮型の機械は上記規格以上の機種とし、機械の諸元・出力や施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において定め施工すること（施工計画書等に機種を明記）

◆管理費区分凡例

(1)現場管理費、一般管理費の対象 (2)工場管理費、一般管理費の対象 (5)一般管理費のみ対象

(7)工場管理費、間接労務費、一般管理費の対象 (9)全間接費の対象外 (T)処分費などの対象

(K2)現場管理費のみ対象 (K3)共通仮設費、現場管理費の対象

◆生コンクリート

水セメント比 (W/C) の表示がないものは、 $F_c=18N/mm^2$ は $W/C \leq 60\%$ 、 $F_c \geq 21N/mm^2$ は $W/C \leq 55\%$ を標準とする。

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
舗装版切断 (アスファルト舗装版, 15cm以下, 全ての費用)	408	m			第0006号 CB430510
舗装版切断濁水処分費 中間処理後, 最終処分場に搬入 [焼却又は溶 融含まず]	0.425	(T) m ³			Z401012003
舗装版切断濁水運搬費 積載量2t 運搬距離 10kmまで	1	台			Z401012006
合 計					

排出ガス対策、低騒音等の環境配慮型の機械は上記規格以上の機種とし、機械の諸元・出力や施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において定め施工すること（施工計画書等に機種を明記）

◆管理費区分凡例

- (1)現場管理費、一般管理費の対象 (2)工場管理費、一般管理費の対象 (5)一般管理費のみ対象
(7)工場管理費、間接労務費、一般管理費の対象 (9)全間接費の対象外 (T)処分費などの対象
(K2)現場管理費のみ対象 (K3)共通仮設費、現場管理費の対象

◆生コンクリート

水セメント比 (W/C) の表示がないものは、 $F_c = 18\text{N/mm}^2$ は $W/C \leq 60\%$ 、 $F_c \geq 21\text{N/mm}^2$ は $W/C \leq 55\%$ を標準とする。

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
舗装版破碎 (アスファルト舗装版、無し、不要、15cm以下、有り、全ての費用)	1,000	m2			第0007号 CB430310
合 計					

排出ガス対策、低騒音等の環境配慮型の機械は上記規格以上の機種とし、機械の諸元・出力や施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において定め施工すること（施工計画書等に機種を明記）

◆管理費区分凡例

- (1)現場管理費、一般管理費の対象 (2)工場管理費、一般管理費の対象 (5)一般管理費のみ対象
 (7)工場管理費、間接労務費、一般管理費の対象 (9)全間接費の対象外 (T)処分費などの対象
 (K2)現場管理費のみ対象 (K3)共通仮設費、現場管理費の対象

◆生コンクリート

水セメント比 (W/C) の表示がないものは、 $F_c = 18\text{N/mm}^2$ は $W/C \leq 60\%$ 、 $F_c \geq 21\text{N/mm}^2$ は $W/C \leq 55\%$ を標準とする。

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
殻運搬 (舗装版破碎、 機械(騒音対策不要、厚15cm以下)、有り、 6.0km以下、全ての費用)	49	m3			第0008号 CB227010
廃材持込料 適用区分 A s 廃材	115	(T) t			Z649640101
合 計					

排出ガス対策、低騒音等の環境配慮型の機械は上記規格以上の機種とし、機械の諸元・出力や施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において定め施工すること（施工計画書等に機種を明記）

◆管理費区分凡例

(1)現場管理費、一般管理費の対象 (2)工場管理費、一般管理費の対象 (5)一般管理費のみ対象

(7)工場管理費、間接労務費、一般管理費の対象 (9)全間接費の対象外 (T)処分費などの対象

(K2)現場管理費のみ対象 (K3)共通仮設費、現場管理費の対象

◆生コンクリート

水セメント比 (W/C) の表示がないものは、 $F_c=18N/mm^2$ は $W/C \leq 60\%$ 、 $F_c \geq 21N/mm^2$ は $W/C \leq 55\%$ を標準とする。

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
路床置換					第0003号 S001
機械投入埋戻	146	m3			
下層路盤 (車道・路肩部)					第0009号 CB410030
RC-40 t=250mm (250 mm, 2層施工, 再生クラッシュレン RC-40, 全ての費用)	70	m2			
下層路盤 (車道・路肩部)					第0010号 CB410030
RC-40 t=310mm (310 mm, 2層施工, 再生クラッシュレン RC-40, 全ての費用)	12	m2			
合 計					

排出ガス対策、低騒音等の環境配慮型の機械は上記規格以上の機種とし、機械の諸元・出力や施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において定め施工すること（施工計画書等に機種を明記）

◆管理費区分凡例

- (1)現場管理費、一般管理費の対象 (2)工場管理費、一般管理費の対象 (5)一般管理費のみ対象
 (7)工場管理費、間接労務費、一般管理費の対象 (9)全間接費の対象外 (T)処分費などの対象
 (K2)現場管理費のみ対象 (K3)共通仮設費、現場管理費の対象

◆生コンクリート

水セメント比 (W/C) の表示がないものは、 $F_c=18N/mm^2$ は $W/C \leq 60\%$ 、 $F_c \geq 21N/mm^2$ は $W/C \leq 55\%$ を標準とする。

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
上層路盤 (車道・路肩部)					第0011号 CB410040
RM-40 t=60mm (再生粒度調整碎石 RM-40, mm, mm, mm, 60 mm, 1層施工, 全ての費用)	211	m2			
上層路盤 (車道・路肩部) (C-30)					第0012号 CB410040S1
C-30 t=200mm (クラッシャーラン C-30, mm, mm, mm, 200 mm, 2層施工, 全ての費用)	70	m2			
上層路盤 (車道・路肩部)					第0013号 CB410040
RM-40 t=200mm (再生粒度調整碎石 RM-40, mm, mm, mm, 200 mm, 2層施工, 全ての費用)	12	m2			
合 計					

排出ガス対策、低騒音等の環境配慮型の機械は上記規格以上の機種とし、機械の諸元・出力や施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において定め施工すること（施工計画書等に機種を明記）

◆管理費区分凡例

- (1)現場管理費、一般管理費の対象 (2)工場管理費、一般管理費の対象 (5)一般管理費のみ対象
 (7)工場管理費、間接労務費、一般管理費の対象 (9)全間接費の対象外 (T)処分費などの対象
 (K2)現場管理費のみ対象 (K3)共通仮設費、現場管理費の対象

◆生コンクリート

水セメント比 (W/C) の表示がないものは、 $F_c = 18N/mm^2$ は $W/C \leq 60\%$ 、 $F_c \geq 21N/mm^2$ は $W/C \leq 55\%$ を標準とする。

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
表層 (車道・路肩部)					第0014号 CB410260
(1.4m未満 (仕上厚50mm以下) , 40 mm, mm, mm, 再生密粒度アスコン (13) , 無し, 全ての費用)	211	m2			
合 計					

排出ガス対策、低騒音等の環境配慮型の機械は上記規格以上の機種とし、機械の諸元・出力や施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において定め施工すること (施工計画書等に機種を明記)

◆管理費区分凡例

- (1)現場管理費、一般管理費の対象 (2)工場管理費、一般管理費の対象 (5)一般管理費のみ対象
 (7)工場管理費、間接労務費、一般管理費の対象 (9)全間接費の対象外 (T)処分費などの対象
 (K2)現場管理費のみ対象 (K3)共通仮設費、現場管理費の対象

◆生コンクリート

水セメント比 (W/C) の表示がないものは、 $F_c = 18N/mm^2$ は $W/C \leq 60\%$ 、 $F_c \geq 21N/mm^2$ は $W/C \leq 55\%$ を標準とする。

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
不陸整正 (無し, 全ての費用)	1,000	m2			第0015号 CB410010
合 計					

排出ガス対策、低騒音等の環境配慮型の機械は上記規格以上の機種とし、機械の諸元・出力や施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において定め施工すること（施工計画書等に機種を明記）

◆管理費区分凡例

- (1)現場管理費、一般管理費の対象 (2)工場管理費、一般管理費の対象 (5)一般管理費のみ対象
 (7)工場管理費、間接労務費、一般管理費の対象 (9)全間接費の対象外 (T)処分費などの対象
 (K2)現場管理費のみ対象 (K3)共通仮設費、現場管理費の対象

◆生コンクリート

水セメント比 (W/C) の表示がないものは、 $F_c = 18N/mm^2$ は $W/C \leq 60\%$ 、 $F_c \geq 21N/mm^2$ は $W/C \leq 55\%$ を標準とする。

第 0021 号 内訳書
表層 (本復旧)

1 式

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
表層 (車道・路肩部) (3.0m超, mm, mm, 40 mm, 再生密粒度アスコン (1 3), プライムコート PK-3, 全ての費用)	1,000	m2			第0016号 CB410260
合 計					

排出ガス対策、低騒音等の環境配慮型の機械は上記規格以上の機種とし、機械の諸元・出力や施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において定め施工すること (施工計画書等に機種を明記)

◆管理費区分凡例

- (1)現場管理費、一般管理費の対象 (2)工場管理費、一般管理費の対象 (5)一般管理費のみ対象
(7)工場管理費、間接労務費、一般管理費の対象 (9)全間接費の対象外 (T)処分費などの対象
(K2)現場管理費のみ対象 (K3)共通仮設費、現場管理費の対象

◆生コンクリート

水セメント比 (W/C) の表示がないものは、 $F_c = 18N/mm^2$ は $W/C \leq 60\%$ 、 $F_c \geq 21N/mm^2$ は $W/C \leq 55\%$ を標準とする。

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
区画線設置 (無し, 溶融式手動, 無し, 破線 30cm, 無し, 1.5mm, 無し, 無し, 含有量15~18%, 白, アスファルト舗装, 全ての費用)	11	m			第0026号 WB821210
合 計					

排出ガス対策、低騒音等の環境配慮型の機械は上記規格以上の機種とし、機械の諸元・出力や施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において定め施工すること（施工計画書等に機種を明記）

◆管理費区分凡例

- (1)現場管理費、一般管理費の対象 (2)工場管理費、一般管理費の対象 (5)一般管理費のみ対象
 (7)工場管理費、間接労務費、一般管理費の対象 (9)全間接費の対象外 (T)処分費などの対象
 (K2)現場管理費のみ対象 (K3)共通仮設費、現場管理費の対象

◆生コンクリート

水セメント比 (W/C) の表示がないものは、 $F_c = 18\text{N/mm}^2$ は $W/C \leq 60\%$ 、 $F_c \geq 21\text{N/mm}^2$ は $W/C \leq 55\%$ を標準とする。

第 0023 号 内訳書
交通誘導警備員

1 式

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
交通誘導警備員B		人			R0804
合 計					

排出ガス対策、低騒音等の環境配慮型の機械は上記規格以上の機種とし、機械の諸元・出力や施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において定め施工すること（施工計画書等に機種を明記）

◆管理費区分凡例

- (1)現場管理費、一般管理費の対象 (2)工場管理費、一般管理費の対象 (5)一般管理費のみ対象
 (7)工場管理費、間接労務費、一般管理費の対象 (9)全間接費の対象外 (T)処分費などの対象
 (K2)現場管理費のみ対象 (K3)共通仮設費、現場管理費の対象

◆生コンクリート

水セメント比 (W/C) の表示がないものは、 $F_c = 18\text{N/mm}^2$ は $W/C \leq 60\%$ 、 $F_c \geq 21\text{N/mm}^2$ は $W/C \leq 55\%$ を標準とする。

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
仮設材等の運搬（鋼矢板、H形鋼、覆工板、敷鉄板等） 往路 アルミ矢板 （関東・中部・近畿，10 km, km, 12m以内， 各種（実数入力），0，無，）	1.127	t			第0027号 WB010020
仮設材等の運搬（鋼矢板、H形鋼、覆工板、敷鉄板等） 復路 アルミ矢板 （関東・中部・近畿，10 km, km, 12m以内， 各種（実数入力），0，無，）	1.127	t			第0027号 WB010020
仮設材等の積込み取卸し費 （積込み、取卸し（往復分））	1.127	t			第0028号 WB010030
合 計					

排出ガス対策、低騒音等の環境配慮型の機械は上記規格以上の機種とし、機械の諸元・出力や施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において定め施工すること（施工計画書等に機種を明記）

◆管理費区分凡例

- (1)現場管理費、一般管理費の対象 (2)工場管理費、一般管理費の対象 (5)一般管理費のみ対象
 (7)工場管理費、間接労務費、一般管理費の対象 (9)全間接費の対象外 (T)処分費などの対象
 (K2)現場管理費のみ対象 (K3)共通仮設費、現場管理費の対象

◆生コンクリート

水セメント比 (W/C) の表示がないものは、 $F_c=18N/mm^2$ は $W/C \leq 60\%$ 、 $F_c \geq 21N/mm^2$ は $W/C \leq 55\%$ を標準とする。

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
試掘工					第0029号 D8GS8010
	5	箇所			
合 計					

排出ガス対策、低騒音等の環境配慮型の機械は上記規格以上の機種とし、機械の諸元・出力や施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において定め施工すること（施工計画書等に機種を明記）

◆管理費区分凡例

- (1)現場管理費、一般管理費の対象 (2)工場管理費、一般管理費の対象 (5)一般管理費のみ対象
 (7)工場管理費、間接労務費、一般管理費の対象 (9)全間接費の対象外 (T)処分費などの対象
 (K2)現場管理費のみ対象 (K3)共通仮設費、現場管理費の対象

◆生コンクリート

水セメント比 (W/C) の表示がないものは、 $F_c = 18\text{N/mm}^2$ は $W/C \leq 60\%$ 、 $F_c \geq 21\text{N/mm}^2$ は $W/C \leq 55\%$ を標準とする。

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
土壌分析試験費					Z6498001
六価クロム溶出試験	1	検体			
合 計					

排出ガス対策、低騒音等の環境配慮型の機械は上記規格以上の機種とし、機械の諸元・出力や施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において定め施工すること（施工計画書等に機種を明記）

◆管理費区分凡例

- (1)現場管理費、一般管理費の対象 (2)工場管理費、一般管理費の対象 (5)一般管理費のみ対象
 (7)工場管理費、間接労務費、一般管理費の対象 (9)全間接費の対象外 (T)処分費などの対象
 (K2)現場管理費のみ対象 (K3)共通仮設費、現場管理費の対象

◆生コンクリート

水セメント比 (W/C) の表示がないものは、 $F_c = 18\text{N/mm}^2$ は $W/C \leq 60\%$ 、 $F_c \geq 21\text{N/mm}^2$ は $W/C \leq 55\%$ を標準とする。

第 0001 号 代価表

(S003)

1 式 当り

組立1号マンホール底部工

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
コンクリート (小型構造物, 人力打設, 18-8-25 (高炉), 一般養生, 無し, 全ての費用)	0.54	m3			第0004号 CB240010
モルタル上塗りマンホール用 (配合比 1 : 3, 20 mm, 高炉)	2.56	m2			第0023号 DGD10740
再生クラッシュヤラン RC-40	0.69	m3			Z002122003
合 計					
	1	式			

排出ガス対策、低騒音等の環境配慮型の機械は上記規格以上の機種とし、機械の諸元・出力や施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において定め施工すること（施工計画書等に機種を明記）

◆管理費区分凡例

- (1)現場管理費、一般管理費の対象 (2)工場管理費、一般管理費の対象 (5)一般管理費のみ対象
 (7)工場管理費、間接労務費、一般管理費の対象 (9)全間接費の対象外 (T)処分費などの対象
 (K2)現場管理費のみ対象 (K3)共通仮設費、現場管理費の対象

◆生コンクリート

水セメント比 (W/C) の表示がないものは、 $F_c=18\text{N/mm}^2$ は $W/C \leq 60\%$ 、 $F_c \geq 21\text{N/mm}^2$ は $W/C \leq 55\%$ を標準とする。

第 0002 号 代価表

(S004)

1 式 当り

組立2号マンホール底部工

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
コンクリート (小型構造物, 人力打設, 18-8-25 (高炉), 一般養生, 無し, 全ての費用)	0.84	m3			第0004号 CB240010
モルタル上塗りマンホール用 (配合比 1 : 3, 20 mm, 高炉)	3.08	m2			第0023号 DGD10740
再生クラッシュヤラン RC-40	0.8	m3			Z002122003
合 計					
	1	式			

排出ガス対策、低騒音等の環境配慮型の機械は上記規格以上の機種とし、機械の諸元・出力や施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において定め施工すること（施工計画書等に機種を明記）

◆管理費区分凡例

- (1)現場管理費、一般管理費の対象 (2)工場管理費、一般管理費の対象 (5)一般管理費のみ対象
 (7)工場管理費、間接労務費、一般管理費の対象 (9)全間接費の対象外 (T)処分費などの対象
 (K2)現場管理費のみ対象 (K3)共通仮設費、現場管理費の対象

◆生コンクリート

水セメント比 (W/C) の表示がないものは、 $F_c=18\text{N/mm}^2$ は $W/C \leq 60\%$ 、 $F_c \geq 21\text{N/mm}^2$ は $W/C \leq 55\%$ を標準とする。

路床置換
機械投入埋戻

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
機械投入埋戻工(バックホ)					第0003号 DGD10130
(排対(2次)山積0.28m3(平0.2m3), 100 m3)	100	m3			
再生クラッシャーラン					Z002122003
RC-40	126	m3			
合 計					
	1	m3			

排出ガス対策、低騒音等の環境配慮型の機械は上記規格以上の機種とし、機械の諸元・出力や施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において定め施工すること（施工計画書等に機種を明記）

◆管理費区分凡例

(1)現場管理費、一般管理費の対象 (2)工場管理費、一般管理費の対象 (5)一般管理費のみ対象

(7)工場管理費、間接労務費、一般管理費の対象 (9)全間接費の対象外 (T)処分費などの対象

(K2)現場管理費のみ対象 (K3)共通仮設費、現場管理費の対象

◆生コンクリート

水セメント比 (W/C) の表示がないものは、 $F_c = 18N/mm^2$ は $W/C \leq 60\%$ 、 $F_c \geq 21N/mm^2$ は $W/C \leq 55\%$ を標準とする。

第 0001号

DGD10030

代価表
機械掘削工(バックホウ)

100

m3

当り

排対(2次)山積0.28m3(平積0.2m3)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役		人			(R0125)
普通作業員		人			(R0102)
バックホウ[カーラ]排対(2次)山積0.28m3(平積0.2m3)		時間			(DGD10032) 第002号
諸雑費(まるめ)	1	式			(ZS3000004)
合計					
	1	m3			

排出ガス対策、低騒音等の環境配慮型の機械は上記規格以上の機種とし、機械の諸元・出力や施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において定め施工すること(施工計画書等に機種を明記)

◆管理費区分凡例

- (1)現場管理費、一般管理費の対象 (2)工場管理費、一般管理費の対象 (5)一般管理費のみ対象
 (7)工場管理費、間接労務費、一般管理費の対象 (9)全間接費の対象外 (T)処分費などの対象
 (K2)現場管理費のみ対象 (K3)共通仮設費、現場管理費の対象

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
運転手 (特殊)		人			(R0114)
軽油		L			(Z006702002)
バックホウ (クローラ) [標準] 排ガス型 (第2次) 山積0.28m3		時間			(M000202015)
諸雑費 (まるめ)	1	式			(ZS3000004)
合計					
	1	時間			

排出ガス対策、低騒音等の環境配慮型の機械は上記規格以上の機種とし、機械の諸元・出力や施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において定め施工すること（施工計画書等に機種を明記）

◆管理費区分凡例

- (1)現場管理費、一般管理費の対象 (2)工場管理費、一般管理費の対象 (5)一般管理費のみ対象
- (7)工場管理費、間接労務費、一般管理費の対象 (9)全間接費の対象外 (T)処分費などの対象
- (K2)現場管理費のみ対象 (K3)共通仮設費、現場管理費の対象

第 0003号

DGD10130

代価表
機械投入埋戻工 (バックホ)

100 m3 当り

排対(2次)山積0.28m3(平0.2m3)

100 m3

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役		人			(R0125)
普通作業員		人			(R0102)
バックホ[カーラ]排対(2次)山積0.28m3(平積0.2m3)		時間			(DGD10032) 第002号
タンバ締固め 全ての費用	100	m3			(CB210450) 第001号
諸雑費 (まるめ)	1	式			(ZS3000004)
合計					
	1	m3			

排出ガス対策、低騒音等の環境配慮型の機械は上記規格以上の機種とし、機械の諸元・出力や施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において定め施工すること (施工計画書等に機種を明記)

◆管理費区分凡例

- (1)現場管理費、一般管理費の対象 (2)工場管理費、一般管理費の対象 (5)一般管理費のみ対象
 (7)工場管理費、間接労務費、一般管理費の対象 (9)全間接費の対象外 (T)処分費などの対象
 (K2)現場管理費のみ対象 (K3)共通仮設費、現場管理費の対象

第 0004号

DGD10160

代価表

発生土運搬工(4t積級・2t積級)機械積込み

10

m3

当り

ダンプトラック 4t積級

DID区間あり

良好

4.3 km

排対(2次)山積0.28m3(平0.2m3)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
ダンプトラック[オンロード・ティール]4t積級 良好		日			(DGD10180) 第005号
合計					
	1	m3			

排出ガス対策、低騒音等の環境配慮型の機械は上記規格以上の機種とし、機械の諸元・出力や施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において定め施工すること（施工計画書等に機種を明記）

◆管理費区分凡例

- (1)現場管理費、一般管理費の対象 (2)工場管理費、一般管理費の対象 (5)一般管理費のみ対象
 (7)工場管理費、間接労務費、一般管理費の対象 (9)全間接費の対象外 (T)処分費などの対象
 (K2)現場管理費のみ対象 (K3)共通仮設費、現場管理費の対象

第 0005号

DGD10180

代価表

ダンプトラック[オンロード・ディーゼル]4t積級

1 日 当り

良好

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
運転手 (一般)		人			(R0115)
軽油		L			(Z006702002)
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 4 t 積級		供用日			(M000301002)
タイヤ損耗費 4 t 積級 良好 供用日		供用日			(Z010020045)
諸雑費 (まるめ)	1	式			(ZS3000004)
合計					
	1	日			

排出ガス対策、低騒音等の環境配慮型の機械は上記規格以上の機種とし、機械の諸元・出力や施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において定め施工すること（施工計画書等に機種を明記）

◆管理費区分凡例

- (1)現場管理費、一般管理費の対象 (2)工場管理費、一般管理費の対象 (5)一般管理費のみ対象
 (7)工場管理費、間接労務費、一般管理費の対象 (9)全間接費の対象外 (T)処分費などの対象
 (K2)現場管理費のみ対象 (K3)共通仮設費、現場管理費の対象

第 0006号

DGD10160

代価表

発生土運搬工(4t積級・2t積級)機械積込み

10

m3

当り

ダンプトラック 4t積級

DID区間あり

良好

4.9 km

排対(2次)山積0.28m3(平0.2m3)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
ダンプトラック[オンロード・ティール]4t積級 良好		日			(DGD10180) 第005号
合計					
	1	m3			

排出ガス対策、低騒音等の環境配慮型の機械は上記規格以上の機種とし、機械の諸元・出力や施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において定め施工すること（施工計画書等に機種を明記）

◆管理費区分凡例

- (1)現場管理費、一般管理費の対象 (2)工場管理費、一般管理費の対象 (5)一般管理費のみ対象
 (7)工場管理費、間接労務費、一般管理費の対象 (9)全間接費の対象外 (T)処分費などの対象
 (K2)現場管理費のみ対象 (K3)共通仮設費、現場管理費の対象

第 0007号

DGD60010

代価表

硬質塩化ビニル管設置工(市場単価)

1 m 当り

呼び径 350mm
無

20m以上
無

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
硬質塩化ビニル管設置工(材工共) 呼び径350mm	1	m			(Q2G1010050)
諸雑費 (まるめ)	1	式			(ZS3000004)
合計					
	1	m			

排出ガス対策、低騒音等の環境配慮型の機械は上記規格以上の機種とし、機械の諸元・出力や施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において定め施工すること（施工計画書等に機種を明記）

◆管理費区分凡例

- (1)現場管理費、一般管理費の対象 (2)工場管理費、一般管理費の対象 (5)一般管理費のみ対象
(7)工場管理費、間接労務費、一般管理費の対象 (9)全間接費の対象外 (T)処分費などの対象
(K2)現場管理費のみ対象 (K3)共通仮設費、現場管理費の対象

呼び径450mm

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役		人			(R0125)
特殊作業員		人			(R0101)
普通作業員		人			(R0102)
バックホウ クレーン付1.7t(2次) 山積0.28m ³ 平積0.2m ³		日			(DGD10920) 第009号
諸雑費 (率+まるめ)	1	式			(ZS8000004)
合計					
	1	m			

排出ガス対策、低騒音等の環境配慮型の機械は上記規格以上の機種とし、機械の諸元・出力や施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において定め施工すること（施工計画書等に機種を明記）

◆管理費区分凡例

- (1) 現場管理費、一般管理費の対象 (2) 工場管理費、一般管理費の対象 (5) 一般管理費のみ対象
- (7) 工場管理費、間接労務費、一般管理費の対象 (9) 全間接費の対象外 (T) 処分費などの対象
- (K2) 現場管理費のみ対象 (K3) 共通仮設費、現場管理費の対象

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
運転手 (特殊)		人			(R0114)
軽油		L			(Z006702002)
バックホウ(クレーン) [標準・クレーン機能付き] 山積0.28m3(平積0.2m3) 1.7t吊		日			(L001010008)
諸雑費 (まるめ)	1	式			(ZS3000004)
合計					
	1	日			

排出ガス対策、低騒音等の環境配慮型の機械は上記規格以上の機種とし、機械の諸元・出力や施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において定め施工すること（施工計画書等に機種を明記）

◆管理費区分凡例

- (1)現場管理費、一般管理費の対象 (2)工場管理費、一般管理費の対象 (5)一般管理費のみ対象
- (7)工場管理費、間接労務費、一般管理費の対象 (9)全間接費の対象外 (T)処分費などの対象
- (K2)現場管理費のみ対象 (K3)共通仮設費、現場管理費の対象

呼び径600mm

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役		人			(R0125)
特殊作業員		人			(R0101)
普通作業員		人			(R0102)
バックホウ クレーン付1.7t(2次) 山積0.28m ³ 平積0.2m ³		日			(DGD10920) 第009号
諸雑費 (率+まるめ)	1	式			(ZS8000004)
合計					
	1	m			

排出ガス対策、低騒音等の環境配慮型の機械は上記規格以上の機種とし、機械の諸元・出力や施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において定め施工すること（施工計画書等に機種を明記）

◆管理費区分凡例

- (1)現場管理費、一般管理費の対象 (2)工場管理費、一般管理費の対象 (5)一般管理費のみ対象
- (7)工場管理費、間接労務費、一般管理費の対象 (9)全間接費の対象外 (T)処分費などの対象
- (K2)現場管理費のみ対象 (K3)共通仮設費、現場管理費の対象

第 0011 号

DGD60040

代価表

砂基礎設置工(機械施工)(市場単価)

1 m3

当り

10m3以上
無

無

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
砂基礎工(手間のみ) 砂基礎設置 機械施工	1	m3			(Q2G1030020)
諸雑費(まるめ)	1	式			(ZS3000004)
合計					
	1	m3			

排出ガス対策、低騒音等の環境配慮型の機械は上記規格以上の機種とし、機械の諸元・出力や施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において定め施工すること(施工計画書等に機種を明記)

◆管理費区分凡例

- (1)現場管理費、一般管理費の対象 (2)工場管理費、一般管理費の対象 (5)一般管理費のみ対象
 (7)工場管理費、間接労務費、一般管理費の対象 (9)全間接費の対象外 (T)処分費などの対象
 (K2)現場管理費のみ対象 (K3)共通仮設費、現場管理費の対象

第 0012号

DGD10360

代価表
アルミ矢板建込工(両側分)

100 m 当り

掘削深2.0m以下

排対(2次)山積0.28m³(平0.2m³)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役		人			(R0125)
特殊作業員		人			(R0101)
普通作業員		人			(R0102)
バックホ[クレー]排対(2次)山積0.28m ³ (平積0.2m ³)		時間			(DGD10032) 第002号
諸雑費(まるめ)	1	式			(ZS3000004)
合計					
	1	m			

排出ガス対策、低騒音等の環境配慮型の機械は上記規格以上の機種とし、機械の諸元・出力や施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において定め施工すること(施工計画書等に機種を明記)

◆管理費区分凡例

- (1)現場管理費、一般管理費の対象 (2)工場管理費、一般管理費の対象 (5)一般管理費のみ対象
 (7)工場管理費、間接労務費、一般管理費の対象 (9)全間接費の対象外 (T)処分費などの対象
 (K2)現場管理費のみ対象 (K3)共通仮設費、現場管理費の対象

第 0013号

DGD10370

代価表
アルミ矢板引抜工(両側分)

100 m 当り

掘削深2.0m以下
標準 (1.0)

トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型4.9t吊

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役		人			(R0125)
特殊作業員		人			(R0101)
普通作業員		人			(R0102)
トラッククレーン [油圧伸縮ジブ型] 4.9t吊		日			(L001120001)
諸雑費 (まるめ)	1	式			(ZS3000004)
合計					
	1	m			

排出ガス対策、低騒音等の環境配慮型の機械は上記規格以上の機種とし、機械の諸元・出力や施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において定め施工すること（施工計画書等に機種を明記）

◆管理費区分凡例

- (1)現場管理費、一般管理費の対象 (2)工場管理費、一般管理費の対象 (5)一般管理費のみ対象
 (7)工場管理費、間接労務費、一般管理費の対象 (9)全間接費の対象外 (T)処分費などの対象
 (K2)現場管理費のみ対象 (K3)共通仮設費、現場管理費の対象

第 0014号

D8G10400

代価表
土留支保工(軽量金属支保工)

100 m 当り

設置撤去

1段 2.0m以下

切梁材 水圧式^レイ^クホ^ート

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役		人			(R0125)
特殊作業員		人			(R0101)
普通作業員		人			(R0102)
諸雑費 (まるめ)	1	式			(ZS3000004)
合計					
	1	m			

排出ガス対策、低騒音等の環境配慮型の機械は上記規格以上の機種とし、機械の諸元・出力や施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において定め施工すること（施工計画書等に機種を明記）

◆管理費区分凡例

- (1)現場管理費、一般管理費の対象 (2)工場管理費、一般管理費の対象 (5)一般管理費のみ対象
 (7)工場管理費、間接労務費、一般管理費の対象 (9)全間接費の対象外 (T)処分費などの対象
 (K2)現場管理費のみ対象 (K3)共通仮設費、現場管理費の対象

掘削深2.5m以下

排対(2次)山積0.28m3(平0.2m3)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役		人			(R0125)
特殊作業員		人			(R0101)
普通作業員		人			(R0102)
バックホ[クレー]排対(2次)山積0.28m3(平積0.2m3)		時間			(DGD10032) 第002号
諸雑費(まるめ)	1	式			(ZS3000004)
合計					
	1	m			

排出ガス対策、低騒音等の環境配慮型の機械は上記規格以上の機種とし、機械の諸元・出力や施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において定め施工すること(施工計画書等に機種を明記)

◆管理費区分凡例

- (1)現場管理費、一般管理費の対象 (2)工場管理費、一般管理費の対象 (5)一般管理費のみ対象
- (7)工場管理費、間接労務費、一般管理費の対象 (9)全間接費の対象外 (T)処分費などの対象
- (K2)現場管理費のみ対象 (K3)共通仮設費、現場管理費の対象

第 0016号

DGD10370

代価表
アルミ矢板引抜工(両側分)

100 m 当り

掘削深2.5m以下
標準 (1.0)

トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型4.9t吊

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役		人			(R0125)
特殊作業員		人			(R0101)
普通作業員		人			(R0102)
トラッククレーン [油圧伸縮ジブ型] 4.9t吊		日			(L001120001)
諸雑費 (まるめ)	1	式			(ZS3000004)
合計					
	1	m			

排出ガス対策、低騒音等の環境配慮型の機械は上記規格以上の機種とし、機械の諸元・出力や施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において定め施工すること（施工計画書等に機種を明記）

◆管理費区分凡例

- (1)現場管理費、一般管理費の対象 (2)工場管理費、一般管理費の対象 (5)一般管理費のみ対象
 (7)工場管理費、間接労務費、一般管理費の対象 (9)全間接費の対象外 (T)処分費などの対象
 (K2)現場管理費のみ対象 (K3)共通仮設費、現場管理費の対象

第 0017号

D8G10400

代価表
土留支保工(軽量金属支保工)

100 m 当り

設置撤去

2段 3.5m以下

切梁材 水圧式^レイ^クホ^ート

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役		人			(R0125)
特殊作業員		人			(R0101)
普通作業員		人			(R0102)
諸雑費 (まるめ)	1	式			(ZS3000004)
合計					
	1	m			

排出ガス対策、低騒音等の環境配慮型の機械は上記規格以上の機種とし、機械の諸元・出力や施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において定め施工すること（施工計画書等に機種を明記）

◆管理費区分凡例

- (1)現場管理費、一般管理費の対象 (2)工場管理費、一般管理費の対象 (5)一般管理費のみ対象
 (7)工場管理費、間接労務費、一般管理費の対象 (9)全間接費の対象外 (T)処分費などの対象
 (K2)現場管理費のみ対象 (K3)共通仮設費、現場管理費の対象

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
矢板賃料	1	式			(Z28006001)
合計					
	1	式			

排出ガス対策、低騒音等の環境配慮型の機械は上記規格以上の機種とし、機械の諸元・出力や施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において定め施工すること（施工計画書等に機種を明記）

◆管理費区分凡例

- (1) 現場管理費、一般管理費の対象 (2) 工場管理費、一般管理費の対象 (5) 一般管理費のみ対象
- (7) 工場管理費、間接労務費、一般管理費の対象 (9) 全間接費の対象外 (T) 処分費などの対象
- (K2) 現場管理費のみ対象 (K3) 共通仮設費、現場管理費の対象

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
腹起し材賃料	1	式			(Z28006002)
切梁(水圧サポート)賃料	1	式			(Z28006003)
水圧手動ポンプ賃料	1	式			(Z28006004)
合計					
	1	式			

排出ガス対策、低騒音等の環境配慮型の機械は上記規格以上の機種とし、機械の諸元・出力や施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において定め施工すること（施工計画書等に機種を明記）

◆管理費区分凡例

- (1) 現場管理費、一般管理費の対象 (2) 工場管理費、一般管理費の対象 (5) 一般管理費のみ対象
- (7) 工場管理費、間接労務費、一般管理費の対象 (9) 全間接費の対象外 (T) 処分費などの対象
- (K2) 現場管理費のみ対象 (K3) 共通仮設費、現場管理費の対象

作業時排水 発動発電機

1 台

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
特殊作業員		人			(R0101)
普通作業員		人			(R0102)
工事用水中モータポンプ [普通型] 潜水ポンプ 口径φ50mm 全揚程5m		日			(M001305002)
発動発電機 [ガソリンエンジン駆動] 3kVA		日			(M001510003)
諸雑費 (率+まるめ)	1	式			(ZS8000004)
合計					
	1	日			

排出ガス対策、低騒音等の環境配慮型の機械は上記規格以上の機種とし、機械の諸元・出力や施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において定め施工すること（施工計画書等に機種を明記）

◆管理費区分凡例

- (1)現場管理費、一般管理費の対象 (2)工場管理費、一般管理費の対象 (5)一般管理費のみ対象
- (7)工場管理費、間接労務費、一般管理費の対象 (9)全間接費の対象外 (T)処分費などの対象
- (K2)現場管理費のみ対象 (K3)共通仮設費、現場管理費の対象

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
普通作業員		人			(R0102)
合計					
	1	現場			

排出ガス対策、低騒音等の環境配慮型の機械は上記規格以上の機種とし、機械の諸元・出力や施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において定め施工すること（施工計画書等に機種を明記）

◆管理費区分凡例

- (1)現場管理費、一般管理費の対象 (2)工場管理費、一般管理費の対象 (5)一般管理費のみ対象
- (7)工場管理費、間接労務費、一般管理費の対象 (9)全間接費の対象外 (T)処分費などの対象
- (K2)現場管理費のみ対象 (K3)共通仮設費、現場管理費の対象

第 0022号

DGD60070

代価表
組立マンホール設置工(市場単価)

1 箇所 当り

1号(900mm) 3m以下
無

4箇所以上
無

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
組立マンホール設置工 1号(900mm) 3m以下	1	箇所			(QG1070040)
諸雑費 (まるめ)	1	式			(ZS3000004)
合計					
	1	箇所			

排出ガス対策、低騒音等の環境配慮型の機械は上記規格以上の機種とし、機械の諸元・出力や施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において定め施工すること（施工計画書等に機種を明記）

◆管理費区分凡例

- (1)現場管理費、一般管理費の対象 (2)工場管理費、一般管理費の対象 (5)一般管理費のみ対象
 (7)工場管理費、間接労務費、一般管理費の対象 (9)全間接費の対象外 (T)処分費などの対象
 (K2)現場管理費のみ対象 (K3)共通仮設費、現場管理費の対象

第 0023号

DGD10740

代価表
モルタル上塗り工マンホール用

1 m2 当り

配合比 1 : 3
高炉

20 mm

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
左官		人			(R0135)
普通作業員		人			(R0102)
モルタル練 高炉, 全ての費用	0.02	m3			(CB240060) 第005号
諸雑費 (まるめ)	1	式			(ZS3000004)
合計					
	1	m2			

排出ガス対策、低騒音等の環境配慮型の機械は上記規格以上の機種とし、機械の諸元・出力や施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において定め施工すること（施工計画書等に機種を明記）

◆管理費区分凡例

- (1)現場管理費、一般管理費の対象 (2)工場管理費、一般管理費の対象 (5)一般管理費のみ対象
(7)工場管理費、間接労務費、一般管理費の対象 (9)全間接費の対象外 (T)処分費などの対象
(K2)現場管理費のみ対象 (K3)共通仮設費、現場管理費の対象

第 0024号

DGD60070

代価表
組立マンホール設置工(市場単価)

1 箇所 当り

2号(1200mm) 4m以下
無

4箇所以上
無

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
組立マンホール設置工 2号(1200mm) 4m以下	1	箇所			(QG1070070)
諸雑費 (まるめ)	1	式			(ZS3000004)
合計					
	1	箇所			

排出ガス対策、低騒音等の環境配慮型の機械は上記規格以上の機種とし、機械の諸元・出力や施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において定め施工すること（施工計画書等に機種を明記）

◆管理費区分凡例

- (1)現場管理費、一般管理費の対象 (2)工場管理費、一般管理費の対象 (5)一般管理費のみ対象
(7)工場管理費、間接労務費、一般管理費の対象 (9)全間接費の対象外 (T)処分費などの対象
(K2)現場管理費のみ対象 (K3)共通仮設費、現場管理費の対象

第 0025号

DGD60100

代価表

取付管布設および支管取付工(市場単価)

1 箇所 当り

管径 150mm
無
有
無

5箇所未満
無
無

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
取付管布設及び支管取付工(材工共) 管径150	1	箇所			(Q2G1090080)
諸雑費 (まるめ)	1	式			(ZS3000004)
合計					
	1	箇所			

排出ガス対策、低騒音等の環境配慮型の機械は上記規格以上の機種とし、機械の諸元・出力や施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において定め施工すること（施工計画書等に機種を明記）

◆管理費区分凡例

- (1)現場管理費、一般管理費の対象 (2)工場管理費、一般管理費の対象 (5)一般管理費のみ対象
- (7)工場管理費、間接労務費、一般管理費の対象 (9)全間接費の対象外 (T)処分費などの対象
- (K2)現場管理費のみ対象 (K3)共通仮設費、現場管理費の対象

第 0026号
WB821210

代価表

区画線設置

1,000 m 当り

無し
無し
無し
無し
含有量15～18%
アスファルト舗装

溶融式手動
破線 30cm
1.5mm
無し
白
全ての費用

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
区画線設置 (溶融式) 昼間 豪雪無 破線30cm 制約無	1,000	m			(Q001036031)
トラフィックペイント 溶融型 3種1号 ビーズ15～18 白	1,130	kg			(Z004350001)
ガラスビーズ 0.106～0.850mm	50	kg			(Z004352001)
接着用プライマー 区画線用	50	kg			(Z004354001)
軽油		L			(Z006702002)
諸雑費 (率+まるめ)	1	式			(ZS8000004)
合計					
	1	m			

排出ガス対策、低騒音等の環境配慮型の機械は上記規格以上の機種とし、機械の諸元・出力や施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において定め施工すること (施工計画書等に機種を明記)

◆管理費区分凡例

- (1)現場管理費、一般管理費の対象 (2)工場管理費、一般管理費の対象 (5)一般管理費のみ対象
(7)工場管理費、間接労務費、一般管理費の対象 (9)全間接費の対象外 (T)処分費などの対象
(K2)現場管理費のみ対象 (K3)共通仮設費、現場管理費の対象

第 0027号

WB010020

代価表

仮設材等の運搬（鋼矢板、H形鋼、覆工板、敷鉄板等）

1 t 当り

関東・中部・近畿
km
各種（実数入力）
無

10 km
12m以内
0

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
基本運賃区分A 製品長12m以内 10kmまで	1	t			(Z006810001)
諸雑費（まるめ）	1	式			(ZS3000004)
合計					
	1	t			

排出ガス対策、低騒音等の環境配慮型の機械は上記規格以上の機種とし、機械の諸元・出力や施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において定め施工すること（施工計画書等に機種を明記）

◆管理費区分凡例

- (1)現場管理費、一般管理費の対象 (2)工場管理費、一般管理費の対象 (5)一般管理費のみ対象
 (7)工場管理費、間接労務費、一般管理費の対象 (9)全間接費の対象外 (T)処分費などの対象
 (K2)現場管理費のみ対象 (K3)共通仮設費、現場管理費の対象

代価表
仮設材等の積込み取卸し費

積込み、取卸し（往復分）

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
積込み、取卸し費（仮設材等）	2	t			(Z006800001)
合計					
	1	t			

排出ガス対策、低騒音等の環境配慮型の機械は上記規格以上の機種とし、機械の諸元・出力や施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において定め施工すること（施工計画書等に機種を明記）

◆管理費区分凡例

- (1)現場管理費、一般管理費の対象 (2)工場管理費、一般管理費の対象 (5)一般管理費のみ対象
- (7)工場管理費、間接労務費、一般管理費の対象 (9)全間接費の対象外 (T)処分費などの対象
- (K2)現場管理費のみ対象 (K3)共通仮設費、現場管理費の対象

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
普通作業員		人			(R0102)
合計					
	1	箇所			

排出ガス対策、低騒音等の環境配慮型の機械は上記規格以上の機種とし、機械の諸元・出力や施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において定め施工すること（施工計画書等に機種を明記）

◆管理費区分凡例

- (1) 現場管理費、一般管理費の対象 (2) 工場管理費、一般管理費の対象 (5) 一般管理費のみ対象
- (7) 工場管理費、間接労務費、一般管理費の対象 (9) 全間接費の対象外 (T) 処分費などの対象
- (K2) 現場管理費のみ対象 (K3) 共通仮設費、現場管理費の対象

大和田特定土地区画整理事業 雨水管築造工事(R7)

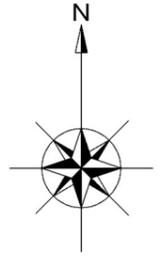
数 量 計 算 書

さいたま市大和田特定土地区画整理組合

数量総括表（付帯工等）

工事区分	工種	種別	細別	規格	単位	1048-3	1048-5	1050-3	1050-4(2)	1050-4(3)	取付管工	付帯工	合計数量	設計数量	摘要
レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	レベル5		VUφ350	VUφ450	VUφ600	VUφ600	VUφ600					
	付帯工	舗装撤去工	舗装版切断	舗装版切断 As舗装 15cm以下	m	103.6	148.8	123.2				32.4	408.0	408	
				舗装版切断濁水処分費 中間処理後、最終処分場に搬入	m ³	0.108	0.155	0.128				0.034	0.425	0.425	×0.0013×4/5
				舗装版切断濁水運搬費 積載量2t 運搬距離10kmまで	台								3t以下のため 1.0	1	0.425×1.2 =0.510t
			舗装版破砕	As舗装 15cm以下	m ²							1004.0	1004.0	1000	
			搬運搬処理	As搬	m ³	2.1	3.3	3.1				40.2	48.7	49	
				廃材持込料 As廃材	t	4.9	7.8	7.3				94.5	114.5	115	×2.35
		舗装復旧工	下層路盤	路床置換		25.9	41.0	38.5	34.2				139.6		t=500mm
				機械投入埋戻 RC-40	m ³					5.9			5.9	146	t=510mm
				再生切込砕石 RC-40, t=250mm	m ²				68.3		1.9		70.2	70	
				再生切込砕石 RC-40, t=310mm	m ²					11.6			11.6	12	
			上層路盤	再生粒調砕石 RM-40, t=60mm	m ²	51.8	81.9	77.0					210.7	211	
				切込砕石 C-30, t=200mm	m ²				68.3		1.9		70.2	70	
				再生粒調砕石 RM-40, t=200mm	m ²					11.6			11.6	12	
			表層Ⅰ(仮復旧)	1.4m未満 再生密粒度As t=4cm	m ²	51.8	81.9	77.0					210.7	211	
			不陸修正	補足材なし	m ²							1004.0	1004.0	1000	
			表層(本復旧)	3.0m超 再生密粒度As t=4cm	m ²							1004.0	1004.0	1000	
		区画線工	溶融式区画線	区画線設置 白 破線 W=30cm	m							10.5	10.5	11	
	運搬費			仮設材等の運搬 アルミ矢板 10km (往復)	t									1.127	
				仮設材等の積み取り取卸し費 (往復)	t									1.127	
	準備費			試掘工	箇所									5	人孔箇所

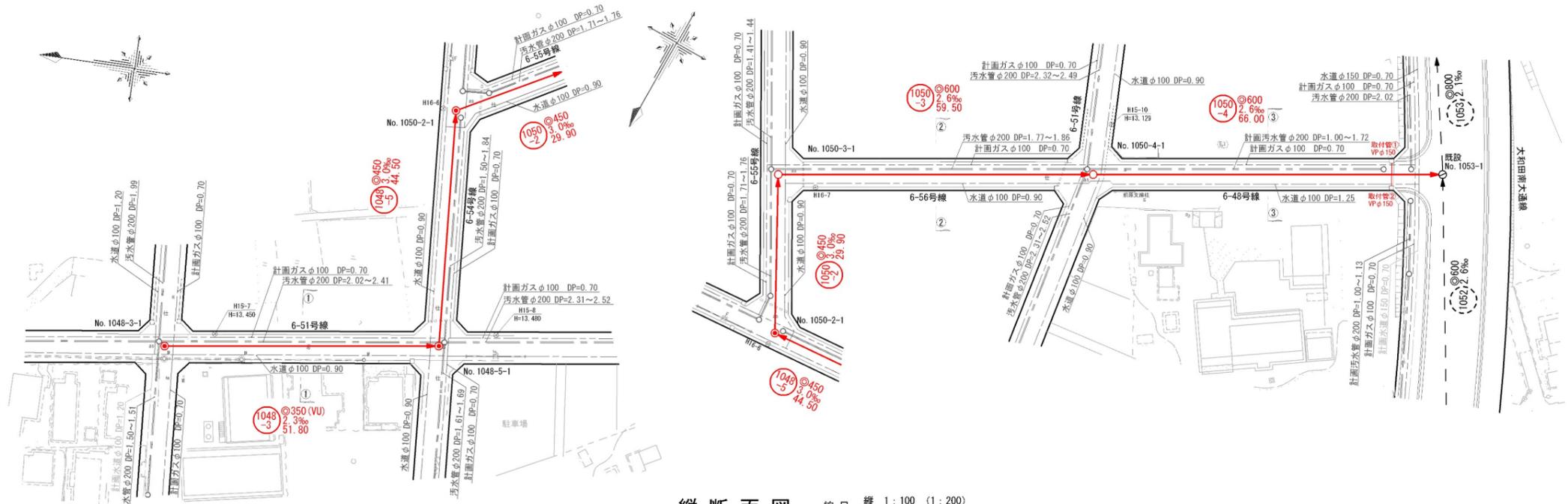
区画割系統図 縮尺 1:1000 (1:2000)
海老沼排水区



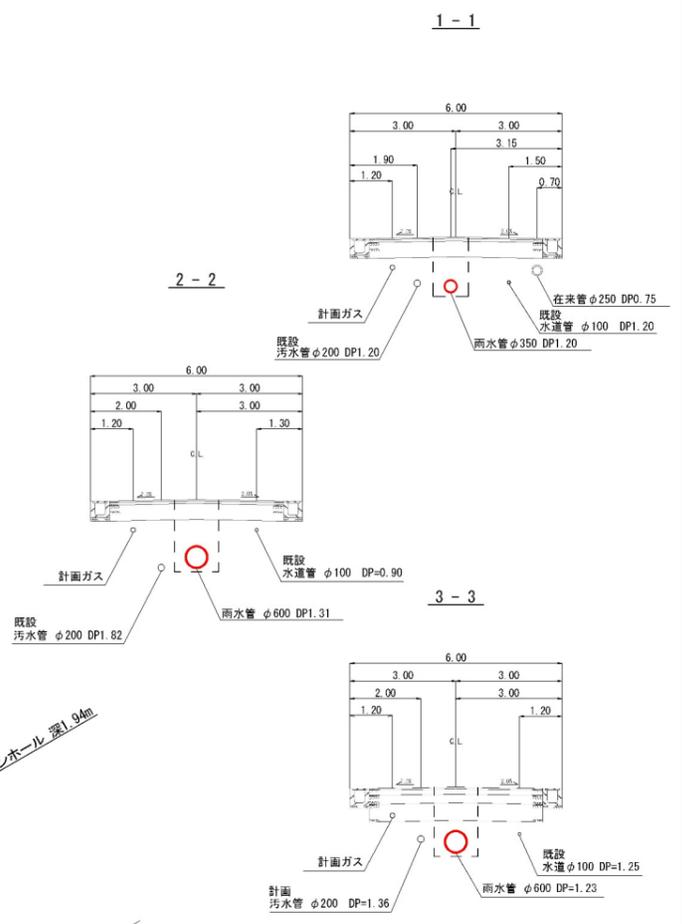
凡 例	
記号	名称
———	処理分区域界
-----	区域外流入界
→	今回設計雨水
---▶	既設雨水
—▶	計画雨水
○1016 3.0% 83.00	断面(mm) 管渠番号 勾配(%) 距離(m)
1.10	区画割及び面積

工事名称	大和田特定土地区画整理事業 雨水管築造工事(R)		
工事場所	さいたま市見沼区大和田1丁目内		
図面名称	区画割系統図(海老沼排水区)		
縮尺	A1は横書、A3は()書を適用	図面番号	1/5
年度	令和7年度	設計年月	令和7年7月
さいたま市大和田特定土地区画整理組合			

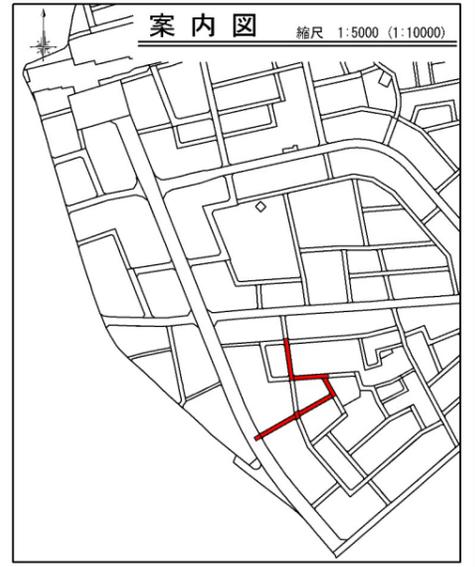
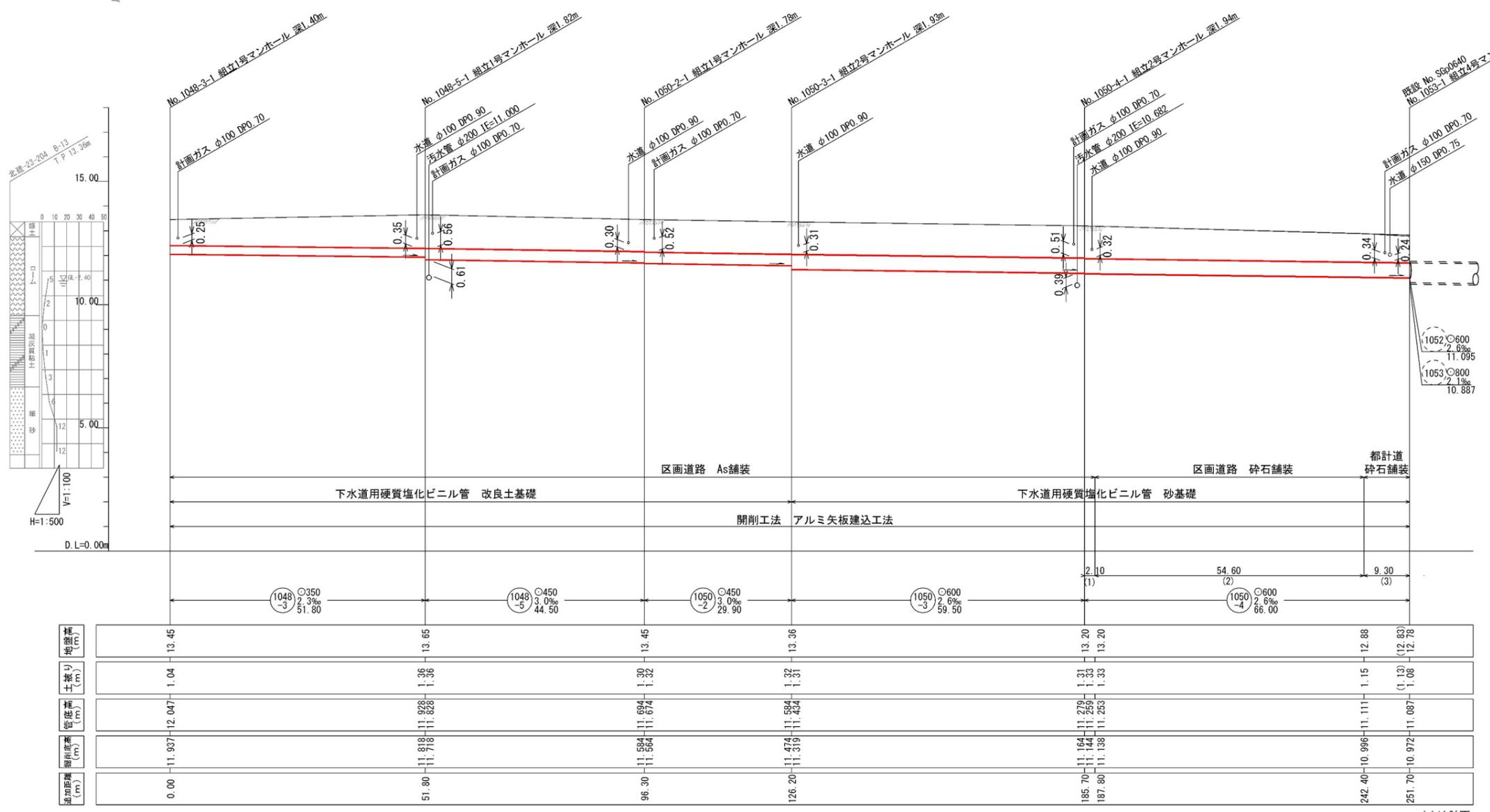
平面図 縮尺 1:500 (1:1000)



横断面図 縮尺 1:100 (1:200)



縦断面図 縮尺 縦 1:100 (1:200) 横 1:500 (1:1000)

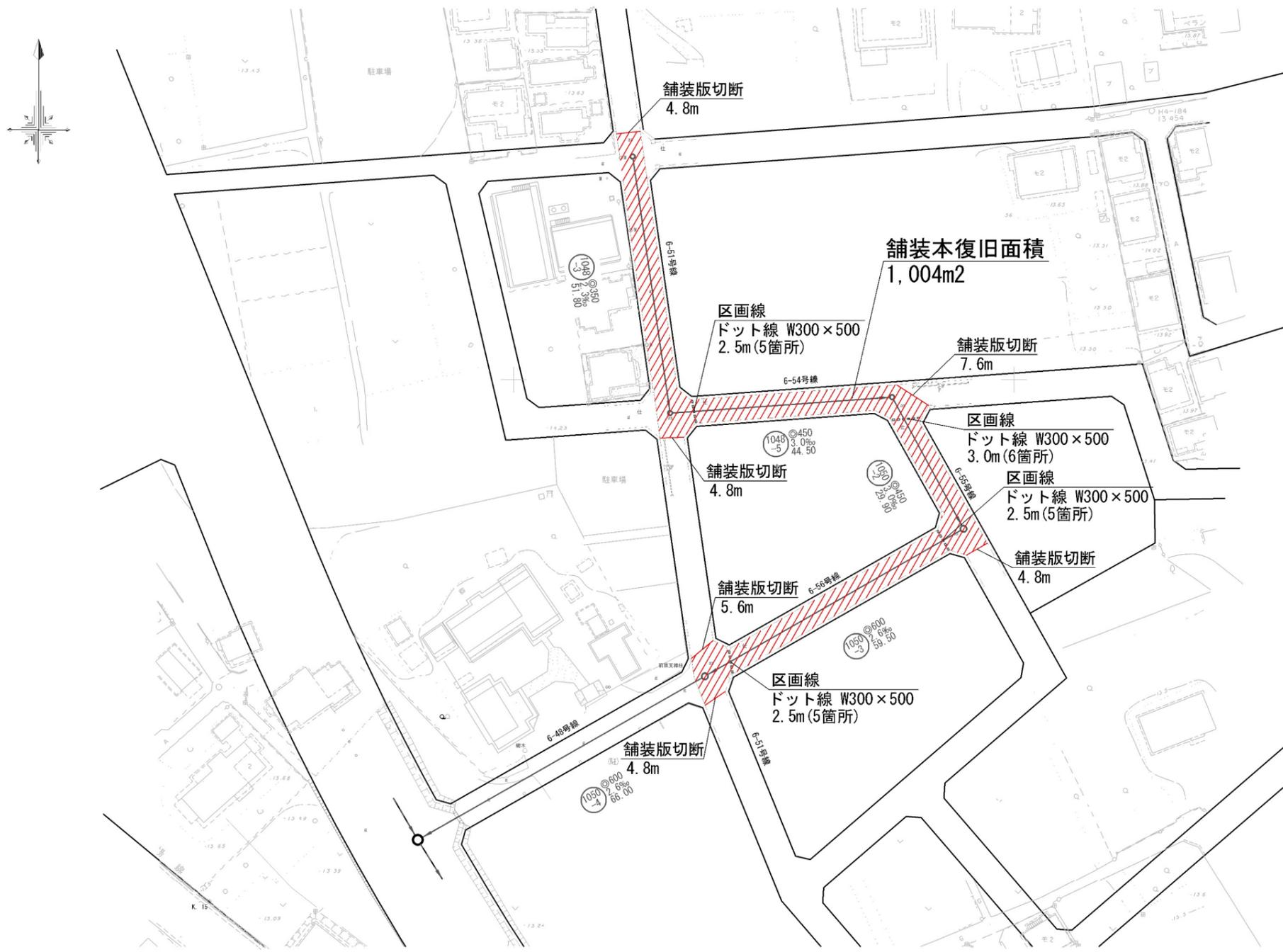


路線番号	
1048-3	1048-5
1050-2	1050-3
1050-4	

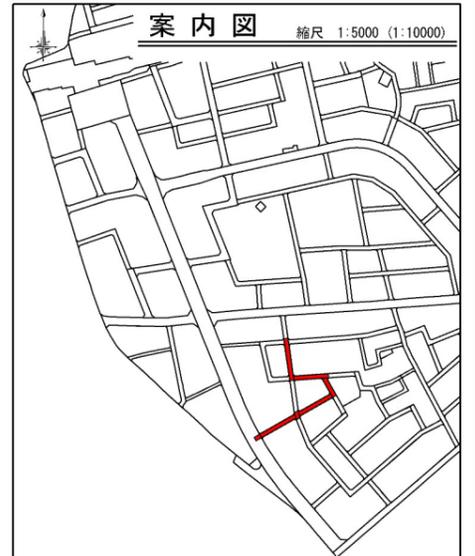
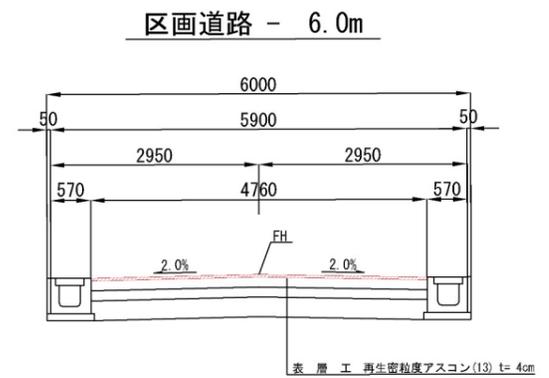
工事名称	大和田特定土地区画整理事業 雨水管築造工事(R)	
工事場所	さいたま市見沼区大和田1丁目地内	
図面名称	平面図・縦断面図・横断面図	
縮尺	A1は横書、A3は()書を適用	図面番号 2/5
年度	令和7年度	設計年月 令和7年7月
さいたま市大和田特定土地区画整理組合		

()は計画

付帯工図 縮尺 1:500 (1:1000)



標準横断面図 A3 S=1:100

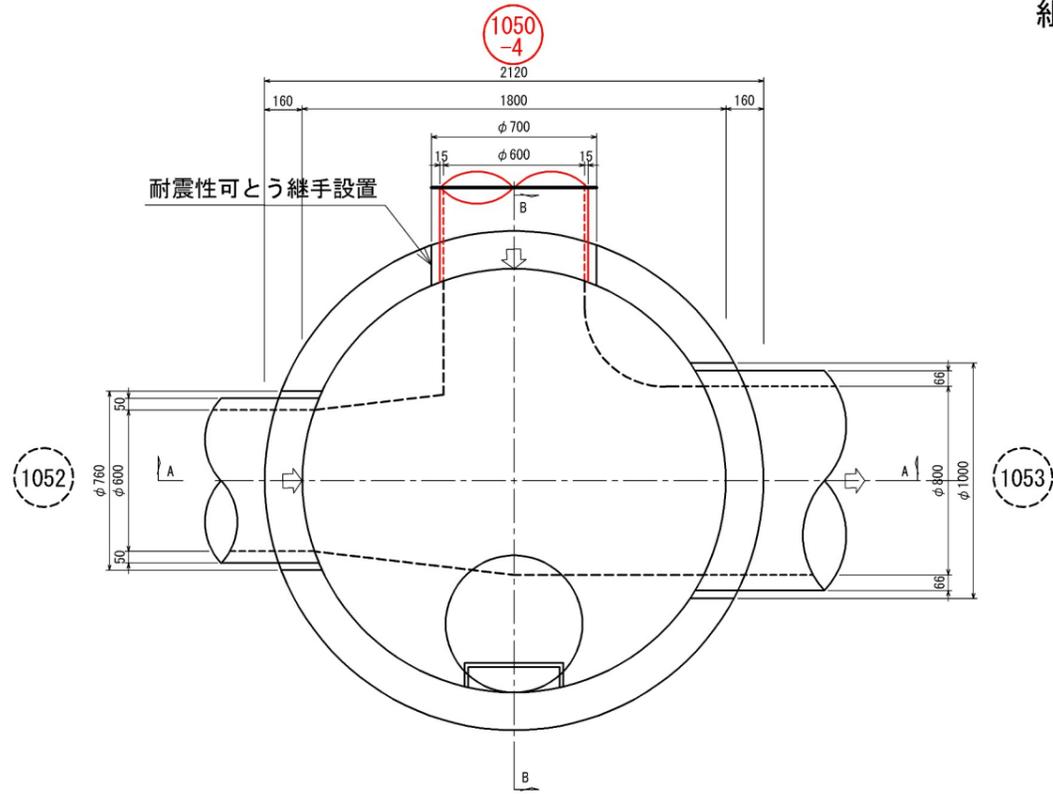


工事名称	大和田特定土地区画整理事業 雨水管築造工事(R7)		
工事場所	さいたま市見沼区大和田町1丁目地内		
図面名称	付帯工図		
縮尺	A1は横書、A3は()書を適用	図面番号	3/5
年度	令和7年度	設計年月	令和7年7月
さいたま市大和田特定土地区画整理組合			

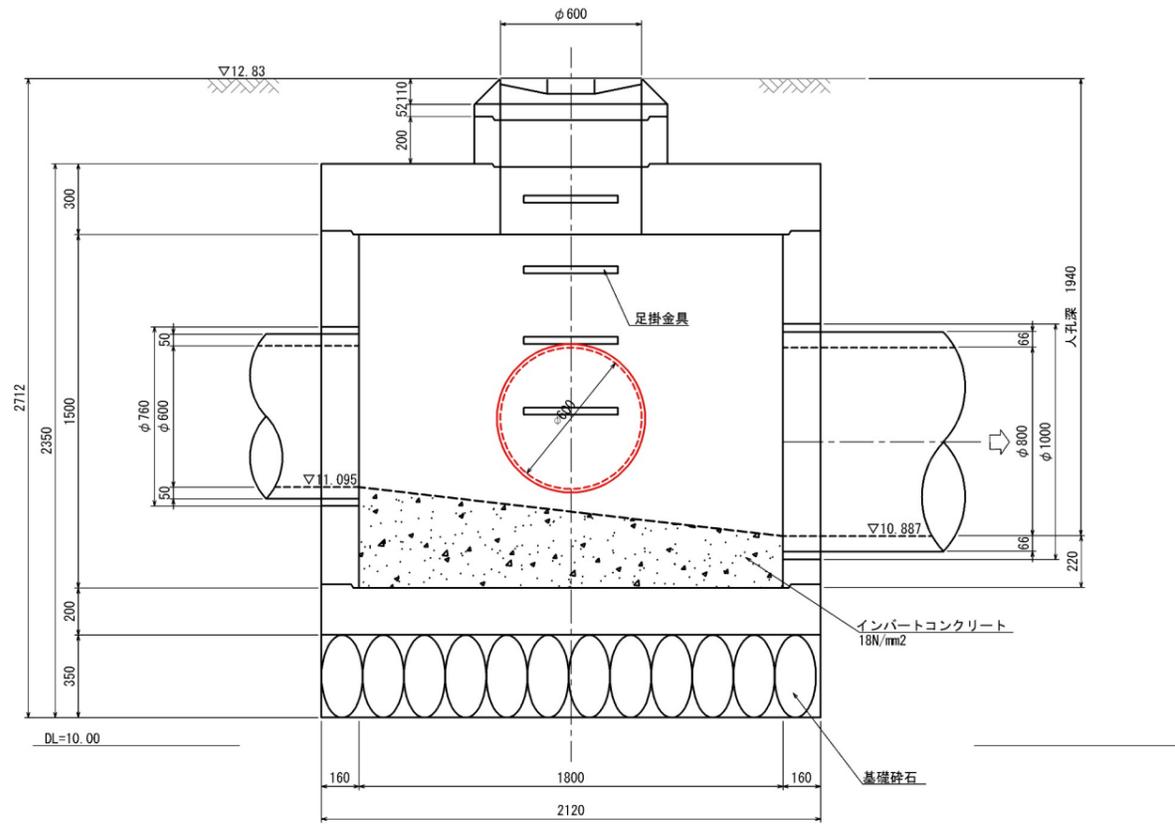
既設マンホール構造図 (No. 1053-1) 縮尺 1:15 (1:30)

組立4号マンホール

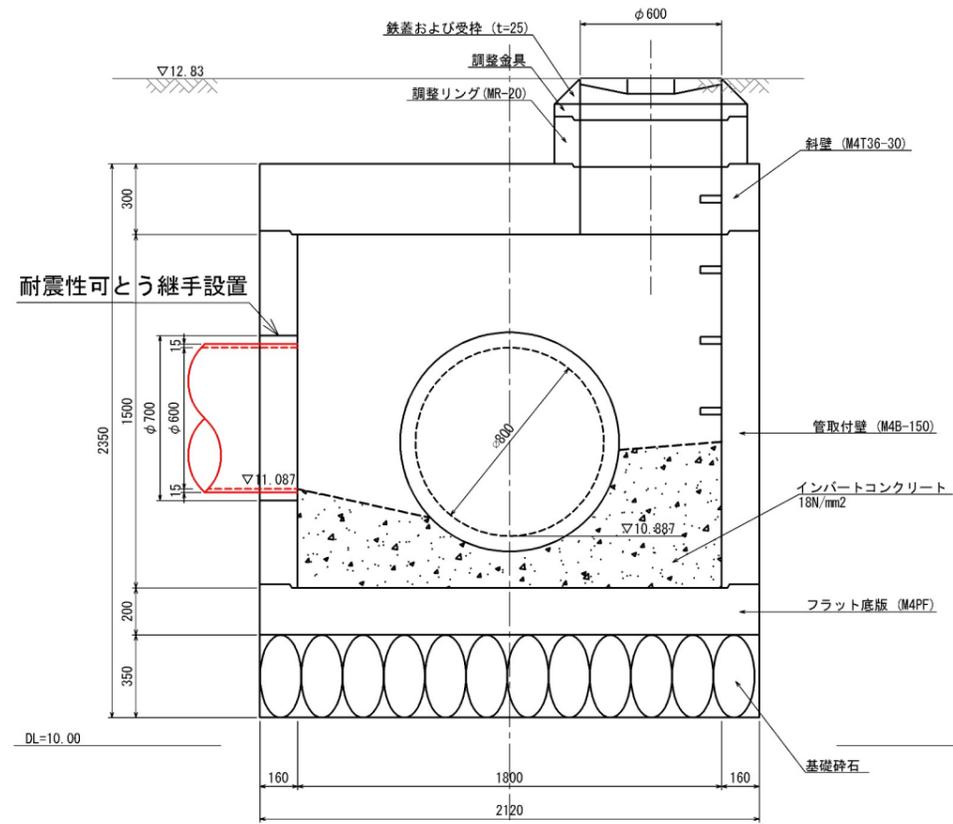
平面図



A-A 断面図

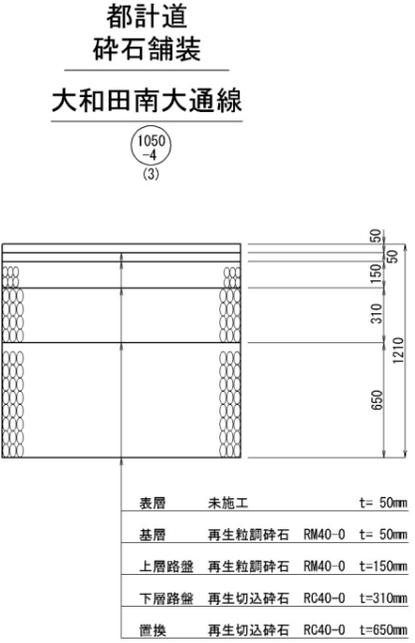
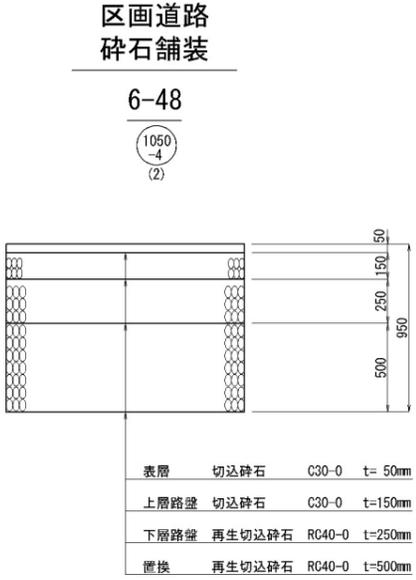
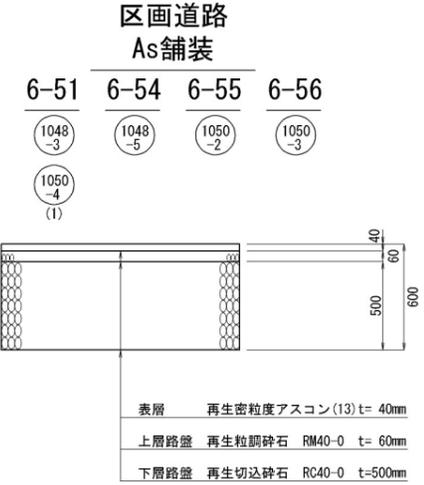


B-B 断面図



工事名称	大和田特定土地区画整理事業 雨水管築造工事 (R7)		
工事場所	さいたま市見沼区大和田町1丁目地内		
図面名称	既設マンホール構造図 (No. 1053-1)		
縮尺	A1は横書、A3は()書を適用	図面番号	4/5
年度	令和7年度	設計年月	令和7年7月
さいたま市大和田特定土地区画整理組合			

舗装構成図 縮尺1:20 (1:40)



工事名称	大和田特定土地区画整理事業 雨水管築造工事(R7)		
工事場所	さいたま市見沼区大和田町1丁目地内		
図面名称	舗装構成図		
縮尺	A1は横書、A3は()書を適用	図面番号	5/5
年度	令和7年度	設計年月	令和7年7月
さいたま市大和田特定土地区画整理組合			

◆積算参考資料

本資料は、入札契約過程における積算条件の透明性、客観性及び事務の効率性を確保するため、発注者が用いた積算条件を参考として明示するものであり、さいたま市請負工事契約基準約款第 1 条の設計図書には該当しないものです。

従って、請負契約上の拘束力を生じるものではなく、受注者は施工条件及び地質条件等を十分考慮して、仮設、施工方法及び安全対策等、工事目的物を完成させるための一切の手段について、設計図書に特別な定めがある場合を除き、受注者の責任において定めるものとします。

なお、本資料の有効期限は、当該工事の入札日までとします。

工事名：大和田特定土地区画整理事業 雨水管築造工事(R7)

工事場所：さいたま市見沼区大和田町 1 丁目地内

1. 単価

本工事において採用した単価は、様式 3 のとおり。

2. その他の積算条件

- (1) 交通誘導警備員 B については、143 人で算定している。
- (2) アルミ矢板賃料、支保工賃料の算出における 1 スパン当りの供用日数等については、別紙「土留賃料計算書（アルミ矢板）」のとおり。
- (3) 水替日数(作業時排水)は、実日数 12.1 日で算定している。

土留賃料計算書 (アルミ矢板)

【別紙】

路線番号	路線延長 (土留延長)	1スパン当り 施工日数	日進量	矢板長	矢板使用重量 $\frac{\min(①, ③) \div 0.333\text{m/枚} \times 2 \times ④ \times 0.005\text{t/m}}{⑤}$	支保工 段数	1スパン当り 供用日数	1スパン当り 矢板賃料	1スパン当り 腹起材賃料 $\frac{\min(①, ③) \div L=4,000 \times 2 \times ⑥ \times ⑦ \times \text{賃料単価}}{L=4,000}$	1スパン当り 切梁材賃料 $\frac{\min(①, ③) \div L=4,000 \times 2 \times ⑥ \times ⑦ \times \text{賃料単価}}{L=4,000}$	1スパン当り 水圧ポンプ賃料 ⑦× 賃料単価	1スパン当り 支保工 賃料計
	① (m)	② (日)	①/② ③ (m/日)	④ (m)	⑤ (t)	⑥ (段)	②× 1.80 ⑦ (日)	⑤×⑦× 賃料単価 (円)	(円)	(円)	(円)	(円)
1048-3	51.80	6.06	8.5	2.0	0.511 ※	1	10.9					
1048-5	44.50	6.02	7.4	2.5	0.556	1	10.8					
1050-2	29.90	4.02	7.4	2.5	0.556	1	7.2					
1050-3	59.50	9.89	6.0	2.5	0.450	2	17.8					
1050-4(1)	2.10	0.34	6.2	2.5	0.158	2	0.6					
1050-4(2)	54.60	7.43	7.3	2.5	0.548	1	13.4					
1050-4(3)	9.30	1.13	8.2	2.5	0.616 ※	1	2.0					
合計	251.70	34.89			1.127 ※		62.7					